

令和8年度（2026年度）

総合型選抜Ⅰ
(私費外国人留学生入試)
学 生 募 集 要 項

インターネット出願による受付のみ



入学者選抜等関係日程

事 項	日 程
出 願 期 間	令和8年（2026年）1月26日(月)から2月4日(水)17時まで（必着） ※ただし、インターネット出願システムは、1月19日(月)から事前登録が可能です。
受 験 票 [受験番号確定メール送信日]	令和8年（2026年）2月10日(火)に、インターネット出願システムよりダウンロードが可能となる予定です。 ※当日の17時までに登録された電子メールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、本学からのメールを確実に受信できるようにしてください。 （詳細は38ページ参照）
試 験 日	令和8年（2026年）2月25日（水）
	令和8年（2026年）2月26日（木） ※ 教育学部の面接及び実技検査のみ
合 格 者 発 表	令和8年（2026年）3月9日（月）11時（予定） （インターネット出願システムにて発表） ※参考のため、熊本大学ウェブサイトへ合格者の受験番号を掲載します。 なお、通信環境の状況により遅れる場合があります。 （詳細は46～47ページ参照）
入 学 手 続 期 間	合格者発表後から令和8年（2026年）3月18日（水）17時（必着）

目 次

1. アドミッション・ポリシー	1
2. 出願資格	6
3. 募集人員	7
4. 志望方法	9
5. 出願手続	20
6. 検定料の支払方法	23
7. インターネット出願登録方法	24
8. 受験票	38
9. 試験場	38
10. 選抜方法	
(1) 日本留学試験	39
(2) 個別学力検査実施教科・科目等	40
(3) 日本留学試験及び個別学力検査実施教科・科目等における配点等	42
(4) 合否判定基準	43
11. 試験日時等	44
12. 受験に際しての注意事項	45
13. 合格者発表	46
14. 入学手続	47
15. 障がい等を有する入学志願者との事前相談	48
16. 国際交流会館入居申込方法	49
17. 学生寄宿舍（学生寮）	49
18. 大学生活を送るための必要経費	50
19. 個人情報の取扱い	50
参考資料	
令和8年度（2026年度）総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）学生募集要項の主な変更点	51
令和7年度（2025年度）総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）入学試験実施状況表	52
熊本大学位置図	53

この要項における表記について

個別学力検査の出題教科・科目名は、次のように略しています。

○国語→国

○数学→数

○理科→理

○外国語→外

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」

「物理基礎・物理」→「物基・物」

「英語コミュニケーションⅠ」→「英コⅠ」

「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」

「化学基礎・化学」→「化基・化」

「英語コミュニケーションⅡ」→「英コⅡ」

「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」

「生物基礎・生物」→「生基・生」

「英語コミュニケーションⅢ」→「英コⅢ」

「数学A」→「数A」

「地学基礎・地学」→「地基・地」

「論理・表現Ⅰ」→「論表Ⅰ」

「数学B」→「数B」

「論理・表現Ⅱ」→「論表Ⅱ」

「数学C」→「数C」

「論理・表現Ⅲ」→「論表Ⅲ」

I. アドミSSION・ポリシー

熊本大学のアドミSSION・ポリシー（入学者受入れの方針）

熊本大学では次のような人を求めます。

- ・主体的な学びを通して高い教養と専門性を身に付け、人類社会の発展に貢献したいと思う人
- ・多様な文化や価値観を寛容に受け入れ、理性的判断に基づく対話ができる人
- ・新しい課題に意欲的に取り組み、理性ある行動ができる人
- ・グローバルな視野を持ちつつ、地域社会や世界が抱える課題の解決に貢献する意欲を持つ人

各学部及び学環のアドミSSION・ポリシー

文学部

<人文科学科>

I 求める学生像

文学部では次のような人を求めます。

1. これまでに幅広く学習に取り組み、本学部の授業を受けることができる学力を有する人
2. 人間・社会のあり方、歴史社会のあり方、人間の言語・文化のあり方、現代社会の課題解決に関心が高い人
3. 専門的知識の修得に意欲を持ち、修得した知識・能力を将来の進路に活かそうとする意欲が高い人

II 入学者選抜の基本方針

文学部では、アドミSSION・ポリシーに適合する人材を選抜するために、一般選抜、総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）及び学校推薦型選抜Ⅰを実施し、多様な人材を積極的に受け入れることを目指しています。

III 選抜方法

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」の能力及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、日本学生支援機構が実施する日本留学試験、小論文及び面接を課し、本学入学後の学修に必要な基礎的知識及び日本語能力を評価するとともに、論理的な思考力、表現力、勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の３要素			求める学生像 (アドミSSION・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	人間・社会、 歴史社会、 言語・文化 への関心	現代社会の 課題解決へ の関心	知識・能力 の修得と活 用への意欲
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
一般選抜（後期日程）	◎	◎	○	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ (私費外国人留学生入試)	◎	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅰ	○	◎	◎	◎	◎	◎

教育学部

Ⅰ 求める学生像

教育学部は、幼児・児童・生徒の心身の発達を長期的・連続的かつ多面的・多角的な視点で見据えながら、広い視野と深い教養及び基礎的・専門的な知識・技術を修得することで、現代社会の変化に伴う様々な教育課題や幅広い地域の教育課題に応えることができる、人間性豊かで高度な実践力をもった教員の育成を目的としています。

そのため、以下に示すような人を広く求めます。

1. 現代社会の幅広い分野の諸問題に興味・関心をもつとともに教員を目指す強い意志と情熱をもち、子どもの教育と社会的活動に関わる問題解決に意欲的に取り組む人
2. 高等学校までの教科等の学習に基づく幅広い基礎的学力や技能を備え、専門職としての教員に必要な知識・技能の修得に積極的に取り組む人
3. 主体的な行動力や他者との基本的なコミュニケーション能力をもち、多様な人々と協働して学ぼうとする人

<共同教員養成課程>

共同教員養成課程では、アドミSSION・ポリシーに適合する人材を選抜するために、一般選抜、学校推薦型選抜Ⅱ等を実施し、多様な人材を積極的に受け入れることを目指しています。そのため、以下に示すような人を広く求めます。

1. 現代社会の幅広い分野の諸問題に興味・関心をもつとともに教員を目指す強い意志と情熱をもち、子どもの教育と社会的活動に関わる問題解決に意欲的に取り組む人
2. 高等学校までの教科等の学習に基づく幅広い基礎的学力や技能を備え、専門職としての教員に必要な知識・技能の修得に積極的に取り組む人
3. 主体的な行動力や他者との基本的なコミュニケーション能力をもち、多様な人々と協働して学ぼうとする人

<養護教諭養成課程>

養護教諭養成課程では、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした養護教諭の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 養護教諭を目指す強い意志と情熱を持ち、子どもの心身の発達、健康課題、健康管理、健康教育に関心を有する人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の

基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人

3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

Ⅱ 入学者選抜の基本方針

教育学部では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

<共同教員養成課程>

共同教員養成課程では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。

また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

<養護教諭養成課程>

養護教諭養成課程では、大学入学までに身に付けておくことが期待される資質・能力として、心身の健康教育を中心とする子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。

また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

Ⅲ 選抜方法

<共同教員養成課程>

- ◎小中連携教育コース・小学校教育主免専攻
- ◎小中連携教育コース・中学校教育主免専攻
- ◎教育支援探究コース・発達支援専攻
- ◎教育支援探究コース・特別支援教育専攻

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

日本学生支援機構が実施する日本留学試験を課すとともに、個別学力検査等で各コース・専攻に応じて、国語、数学、外国語、面接等のうちから必要な科目を課し、各教科の基礎的知識・技能と、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職への意欲を総合的に評価し、選抜を行います。

なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

<養護教諭養成課程>

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

日本学生支援機構が実施する日本留学試験を課すとともに、個別学力検査等で数学、外国語、面接を課し、各教科の基礎的知識・技能と、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職（養護教育）への意欲を総合的に評価し、選抜を行います。

なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める学生像 (アドミッション・ポリシー)			
	知識・技能 (基礎学力)	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	教員を目指 す意志、教育 に関わる問 題解決への 意欲	学習意欲、 問題を解 決できる 能力	教育と社 会的活動 への興味 ・関心	コミュニ ケーション 能力、協 働性
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ (私費外国人留学生入試)	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

法学部

<法学科>

I 求める学生像

法学部は、次のような能力・資質をもった人を求めています。

1. 法学・政治学・経済学を学ぶ上で必要となる中等教育についての幅広い基礎学力をもっている人
2. 他者・社会・公共への関心をもち、他人の異なった意見に謙虚に耳を傾ける人
3. 自分の頭で柔軟かつ論理的にものを考え、率直に議論・対話できる人
4. 公正・公平を追求する心、地域的及び国際的な感覚をもっている人
5. 社会や公共、とりわけ自らが生まれ育ち又は生活する地域社会における諸問題に対して、広範な知見の収集、他者との議論や対話を通じて解決策の提示を行う意欲のある人

法学部では幅広い基礎学力に関して、以下のように考えています。

熊本大学法学部は、法的ないし政策的に「考える力」・「表現する力」・「議論する力」、法と政策の双方向から現実の社会に生起する問題に対応しうる基礎的能力、法的な考え方と政策的な考え方の基本を理解した上で、法的思考や政策的思考の社会的な役割と限界を認識する力、幅広い視野と総合的判断力をもって法的ないし政策的な考え方それ自体を批判的に認識する能力の育成を教育目標としています。法学部では、そのために必要な基礎学力（知識・技能）と、それを発展させることのできる思考力、判断力、表現力、そして、法学・政治学・経済学について主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度が求められます。さらに、アドミッション・ポリシーに示した能力と資質を備えていることが強く期待されます。

II 入学者選抜の基本方針

法学部では、上記に掲げた能力・資質を備えているかについて、各選抜により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を判定します。

III 選抜方法

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を、併せて、個別学力検査により、入学後の学修とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を判定します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める学生像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	公正・公平 を追求する 心をもって いる人	地域的及び 国際的な感 覚をもって いる人	諸問題に対 して解決策 の提示を行 う意欲のあ る人
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
一般選抜（後期日程）	◎	◎	○	○	○	○
総合型選抜Ⅰ (私費外国人留学生入試)	○	◎	○	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ (帰国生徒入試)	○	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅰ	○	◎	○	◎	◎	◎

理学部

<理学科>

Ⅰ 求める学生像

理学部では数学と理科の各分野について幅広い興味と理解を有し、自然科学の諸課題に対し意欲的にチャレンジでき、多角的な視点から忍耐強く真理の探究ができる次のような人を求めています。

1. 物事の本質を見極めたいという強い意志を持った人
2. 論理的思考ができる人
3. 豊かな感性と洞察力を有する人
4. 野外調査や長時間に及ぶ実験等に対し、忍耐強く取り組める人
5. 広い視野をもち、応用力、実践力のある人
6. 理学研究の発展に貢献したいという意志をもった人
7. 複数の学問にまたがる学問領域にも失敗を恐れず果敢に挑戦できる人
8. 国際的に活躍する意欲のある人

理学部への入学に際して求められる学力

数学

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列）および数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）について、個々の項目の内容をよく理解し、知識と技能を十分身につけておくこと。項目間のつながりを意識し、数学的思考方法を習得しておくこと。また、数学のみならず理科においても、数学的に考察して処理する能力を身につけておくこと。

理科

物理、化学、生物、地学から2科目以上を習得しておくこと。

事物や自然現象についての観察や実験などを行い、自然や科学に対する関心を高め、探究する能力と態度を身につけておくこと。基本的な概念や原理・法則を理解して、科学的な自然観を養っておくこと。

Ⅱ 入学者選抜の基本方針

理学部の入学試験では、上に記載した「入学に際して求められる学力」を基本とし、数学と理科についての幅広い興味や理解、自然科学の諸課題に対し意欲的にチャレンジする熱意を評価します。また、「※ 各選抜で特に重視するポイント」に示すように、各選抜において評価の比重が異なります。

Ⅲ 選抜方法

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程における教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を判定し、個別学力検査により理学部での学修とより密接にかかわる教科・科目についての学力をより深く判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して合格者を決定します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める学生像 (アドミッション・ポリシー)			
	知識・技能 (基礎学力)	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	論理的 思考力	科学的 探究心	応用力、 実践力	国際的情 報収集発 信能力、 外国語能 力
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	◎	○	○	○
一般選抜（後期日程）	◎	◎	○	◎	○	○	○
総合型選抜Ⅰ (私費外国人留学生入試)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

医学部

熊本大学医学部では、医学・保健学（看護学・放射線技術科学・検査技術科学）の発展に寄与し、広く社会に貢献できる医療者・研究者・教育者を育成するために、豊かな人間性、優れた協調性、高い倫理観、十分な基礎学力、科学的探究心、国際的視野を持つ人を求めています。

<医学科>

Ⅰ 求める学生像

熊本大学医学部医学科の使命

豊かな人間性と高い倫理観を持ち、医学およびその関連領域における社会的な使命を生涯にわたって追求・達成するとともに、変化する時代に対応できる能力を涵養し、地域にも世界にも貢献できる医師・医学者を育てる。

アドミッション・ポリシー

熊本大学医学部医学科の使命を達成するために、医学部医学科では、次のような人を求めています。

1. 病める人たちやその家族の気持ちを理解できる人

2. チーム医療の中心的役割を果たすための優れた協調性を持つ人
3. 地域医療に関心を持ち、地域住民の健康増進に貢献する意欲を持つ人
4. 科学的探究心が旺盛で、国際的視野で医科学研究を展開する意欲に溢れる人
5. 社会に対する幅広い視野を有し、地域や国際社会における保健医療や福祉に深い関心を持つ人
6. 日々進歩する医学や医療の最新知識を吸収できる基礎学力を持ち、生涯にわたって自己学修を継続できる人
7. 医学と医療以外の幅広い分野にも興味を持ち、継続的に教養を深める意欲に溢れる人

II 入学者選抜の基本方針

医学部医学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、基礎的知識（基礎学力）、論理的思考力・判断力・表現力等を評価します。

（医学科への入学までに身につけてほしいこと）

受験生の多様性に合わせて、大学入学共通テスト及び個別学力検査では物理・化学・生物から2科目選択となっていますが、入学後、医学科の様々な専門科目の基礎として、高等学校で学ぶ「生物・生物基礎」は重要な科目です。生物学の教科書はバランス良く構成されており、最新の生命現象についても平易に解説されていますので、幅広く学ぶおくことが必要です。

また、教科の基礎学力だけでなく、論理的な文章を書くための国語力、グローバルでグローバルな医療の世界での共有言語である英語の素養を十分に身につけ、国際的な広い視野とコミュニケーション能力を備えていることも重要です。

III 選抜方法

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学修とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。さらに、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める学生像 （アドミッション・ポリシー）		
	知識・技能 （基礎学力）	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	チーム医療 に必要とさ れるコミュ ニケーショ ン能力・協 調性	地域医療へ の関心・貢 献	医科学研究 への関心・ 持続的な学 習意欲
一般選抜（前期日程）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ （私費外国人留学生入試）	◎	◎	◎	○	○	○
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎

<保健学科>

I 求める学生像

保健学（看護学、放射線技術科学、検査技術科学）の発展を担い、広く社会に貢献できる資質の高い医療者・研究者・教育者を育成するために、保健学科では保健学科の求める学生像を踏まえ、次のような人を求めています。

1. 看護職（看護師、保健師、助産師）並びに診療放射線技師、臨床検査技師という職業に魅力を感じ、専門分野において地域貢献するとともに、国際的な広い視野で物事を考え、活躍する意欲と熱意のある人
2. 人間に対する尊厳の念を持ち、多様な価値観を受け入れる寛容さと優れた協調性を備えた人間性豊かな人で、医療における高い倫理観とマナーを育んでいける資質を持った人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解した上で、国語、外国語とともに2科目以上の理科（生物、化学、物理）において優れた学力を有する人
4. 高等学校までに自らの目標に基づいて取り組んだ経験やクラブ活動あるいは生徒会活動、ボランティア活動等の経験を有し、様々な社会環境を受け入れることができる豊かな人間性を持った人
5. 専門分野の知識や技術に興味・関心を持って学び、実験や臨地実習においても真摯な態度で自らの課題を設定して問題解決し、新しい分野にも積極的に取り組んでいくフロンティア精神を持った人
6. 協調性に富み、チーム医療の一員としてお互いの仕事を尊重しつつ協同的に働き、専門分野における役割・機能の責務を果たし、指導的役割を担える資質を有する人
7. 科学的探求心と積極的学習意欲を備え、学部卒業後は専門職業人や教育者・研究者としての能力を高め、指導的立場に立って社会貢献しようという意欲のある人

II 入学者選抜の基本方針

医学部保健学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、知識・技能（基礎学力）・思考力・判断力・表現力等を評価します。また、入学後のカリキュラムを考慮して、選抜にあたっては数学・理科科目を主とした論理的思考力や科学的探究心、英語科目による読解・表現のための外国語能力、国語科目を主とした理解力及び構成的論述能力、医療従事者に必要な倫理観や協調性、社会貢献等への関心やその他学習意欲等を重視します。

III 選抜方法

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

基礎学力と日本語能力に加え、数学・理科科目を主とした論理的思考能力や科学的探求心、英語科目による読解・表現のための外国語能力、国語科目を主とした理解力及び構成的論述能力、さらに面接による志望動機、保健学に対する熱意と適性、学習意欲を主体として、評価・選抜を行います。そのため、日本留学試験、個別学力検査及び面接を課します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める学生像 (アドミッション・ポリシー)	
	知識・技能 (基礎学力)	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	専門職業人とし ての基礎学力	専門職業人とし ての適性
一般選抜（前期日程）	◎	○		◎	
総合型選抜Ⅰ (社会人入試)	○	○	○	○	○
総合型選抜Ⅰ (私費外国人留学生入試)	◎	○	○	◎	○
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	○	○	◎	○

薬学部

I 求める学生像

薬学部では、"薬学は医薬を通して人類の健康に貢献する総合科学である"との理念のもと、医薬品の創製・生産・管理、環境・保健衛生及び薬剤師の職務等に関わる基礎知識を習得させ、生命科学を基礎とする高度な創薬・育薬研究能力と倫理観を備えた創造性豊かな人材を育成することを目指しています。将来の薬学を担う人材を育成するため、本学部では次のような人を求めています。

- ・ "くすり"に関わる職業に魅力を感じ、自らその仕事に携わりたいという希望や意欲を有する人
- ・ 困難を克服する精神力や生命に対する倫理観、マナーを育んでいける人
- ・ 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で、化学、物理、生物の一つあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人
- ・ 情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての情報科学や外国語能力の向上のための努力を持続できる人
- ・ 高等学校までにクラブ活動、生徒会活動およびボランティア活動など様々な活動に参加したり、あるいは自らの目標や考えの基に何かに取り組んだり、趣味を楽しんだりした経験を有する人
- ・ 学部卒業後は、薬学の様々な領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという意欲を有する人。

特に、学校推薦型選抜Ⅱにおいては大学院に進学して博士号を取得し、将来、創薬や医療等の薬学の様々な領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという強い意欲を有する人を求めます。

<薬学科>

薬学部の理念・目標に基づき臨床に関わる薬学を担う人材を育成するため、薬学部の方針に加え、薬学科では次のような人を求めています。

1. "薬剤師"という職業に魅力を感じ、卒業後は医療や臨床薬学研究など様々な薬学領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという意欲を有する人
2. 薬剤師として患者様の気持ちや考えを理解できるように人間愛や倫理観、協調性を育んでいける人

<創薬・生命薬科学科>

薬学部理念・目標に基づき創薬や育薬に関わる薬学を担う人材を育成するため、薬学部の方針に加え、創薬・生命薬科学科では次のような人を求めています。

1. "研究"や"開発"に魅力を感じ、卒業後は創薬・育薬や生命薬科学を通して社会に貢献しようという意欲を有する人
2. 研究者、開発者としての倫理観や困難を克服する精神力と体力を育てていける人

Ⅱ 入学選抜の基本方針

薬学部の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、基礎的知識（基礎学力）論理的思考力・判断力・表現力等を評価します。また、入学後のカリキュラムを考慮して、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれか及び化学）、数学、外国語（英語）、国語、地理歴史・公民を習得していることを望みます。

Ⅲ 選抜方法

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

個別学力検査、面接を課し、書面審査では日本学生支援機構が実施する日本留学試験を評価します。個別学力検査では数学、理科・外国語（英語）の3教科を課し、基礎学力・論理的思考力等を、面接では志望動機、学習意欲及び日本語能力等を評価します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める学生像 （アドミッション・ポリシー）		
	知識・技能 （基礎学力）	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	“くすり”に 関わる職業に 魅力を感じ、 自らその仕事 に携わりたい という希望や 意欲を有する	困難を克服す る精神力や生 命に対する倫 理観、マナー を育てていけ る	情報収集、情 報発信、コミ ュニケーショ ンの手段とし ての情報科学 や外国語能力 の向上のため の努力を持続 できる
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ （私費外国人留学生入試）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎

工学部

Ⅰ 求める学生像

工学部は、優れた資質や能力、高度な専門性を備えた技術者及び研究者を養成するとともに、高度な科学技術の提供により人類の福祉と文化の進展、自然との共生に寄与します。あわせて、工学研究の推進や先端科学技術の開発によって工学の進歩、地域・産業界の発展に貢献することを目指しています。このため、工学部では次のような人を求めます。

1. 明確な目標を持って主体的に考え、自ら行動できる人
2. 工学を学習するのに必要な基礎学力（特に、数学、理科）を持っている人
3. 社会性やコミュニケーション能力を備えている人

4. 人類の幸福・福祉や自然との共生に関心を持っている人
5. グローバル社会で活躍する意欲を持っている人
6. ものづくりに関心を持っている人

<土木建築学科>

土木建築学科では、自然環境の保全、社会基盤の安全・安心、上質で快適な都市環境を築くために土木・建築にわたる専門知識を備え、自然と共生し持続可能な社会を構築する能力を有する人材を育成することを目指しています。

以上のような観点から、本学科は次のような人を求めています。

1. 環境と共生する社会の構築、安全で魅力的な街をつくるためのまちづくりや地域防災、美しく快適な建築や都市環境を創造するための技術やデザインに対して深い興味を持ち、それらを実現するための知識や技術を修得しようとする意欲あふれる人
2. 高い倫理観をもって、将来は人間生活と社会の向上のために尽力しようとする強い意志をもつ人
3. 好奇心、探求心、向学心をもって、多様な人々と協働して課題に取り組むための協調性を育み、論理的な思考力をもって自ら考え、行動できる人
4. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、数学や理科に加えて、コミュニケーション手段としての情報リテラシーや外国語能力の向上、ものづくりの基盤となる創造力や芸術的素養を高めるための努力を持続できる人

<機械数理工学科>

機械数理工学科は、ものづくりの基幹技術である機械工学、高度なシステム技術及び必要な数理工学を組み合わせることで広範な問題解決に活かせるグローバルな視野を持つ技術者、研究者を目指す次のような人を求めています。

1. 人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のもの作りに強い意欲を持つ人
2. 国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身につけ、リーダーシップと行動力を発揮する技術者・研究者を目指す人
3. 課題に対して問題点を明確にし、計画的に問題解決を目指すことができる人
4. 幅広い教養の上に機械工学と数理工学の専門知識を身につけ、それらの実社会への応用に興味を持ち、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人
5. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人

<情報電気工学科>

情報電気工学科では、情報・電気・電子分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

1. 情報・電気・電子分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学習・研究意欲を有している人
2. 工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会をリードし、社会に貢献しようと考えている人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において優れた理解力と応用力を有する人

<材料・応用化学科>

材料・応用化学科では、物理と化学をベースとして、原子・分子レベルから物質や生命を深く理解することで、人間社会と自然環境が調和しながら発展していくことを目指して、環境、

資源、エネルギーなどの課題を生命化学、物質化学、材料（マテリアル）科学の立場から解決することのできる工学技術者・研究者の養成を目標とします。

そのために次のような人材を求めます。

1. 生命化学、物質化学、材料科学に関する“研究”や“開発”に魅力を感じ、将来、それらに関連する仕事に携わりたいという希望や意欲を持った人
2. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学、生物の複数の科目において優れた理解力と応用力を持った人
3. 情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての外国語能力の向上の努力を続けることが可能で、幅広い教養を持ち国際的に活躍できる工学技術者・研究者となる意欲を持った人

<半導体デバイス工学課程>

半導体デバイス工学課程では、半導体・エレクトロニクス分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

1. 半導体デバイス工学分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学修・研究意欲を有している人
2. 工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会をリードし、社会に貢献しようと考えている人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、理科において優れた理解力と応用力を有している人
4. 英語によるコミュニケーション能力を身につけ、グローバルに活躍する技術者・研究者となる意欲のある人

II 入学者選抜の基本方針

工学部の入学試験ではアドミッション・ポリシーにふさわしい人材を選抜するために、一般選抜の他に総合型選抜Ⅰ（帰国生徒入試、私費外国人留学生入試）、学校推薦型選抜Ⅱを実施しています。本学部の入試では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、面接及び小論文などを組み合わせて入学志願者の能力や資質を総合的に評価します。

III 選抜方法

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める学生像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	人類の幸福・福祉、自然との共生に関心をもっている人	グローバル社会で活躍する意欲をもっている人	ものづくりに関心をもっている人
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
一般選抜（後期日程）	◎	◎	○	◎	○	◎
総合型選抜Ⅰ (帰国生徒入試)	◎	◎	○	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ (私費外国人留学生入試)	◎	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ（ア）	◎	◎	○	◎	○	◎
学校推薦型選抜Ⅱ（イ）	◎	◎	○	◎	○	◎

情報融合学環

I 求める学生像

データサイエンスの応用領域は自然科学のみならず人文社会分野にも幅広く関連してくることから文理融合型の視点が必要とされます。理系文系を問わず、グローバルな視野を持つデータサイエンティストや技術者、研究者を目指す次のような人を求めています。

1. 人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のデータ駆動型イノベーションの創造に強い意欲を持つ人
2. 国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身に付け、リーダーシップと行動力を発揮するデータサイエンティストや技術者、研究者を目指す人
3. 課題に対して問題点を明確にし、計画的に問題解決を目指すことができる人
4. 文理を問わず幅広い教養の上に数理・データサイエンス・AIの専門知識を身に付け、それらの実社会への応用に興味を持ち、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人
5. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で数学と英語の科目において特に優れた力を有する人

II 入学者選抜の基本方針

情報融合学環の入学試験ではアドミッション・ポリシーにふさわしい人材を選抜するために、一般選抜の他に総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）、学校推薦型選抜Ⅱを実施しています。本学環の入試では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書及び面接などを組み合わせて入学者志願者の能力や資質を総合的に評価します。

III 選抜方法

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び

日本語に関する総合的な学力を判定します。個別学力検査では、入学後の学修とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める学生像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	人間の幸福 や人間と環 境の融和に 対して問題 意識を持ち、 新時代の データ駆動 型イノベー ションの創 造に強い意 欲を持つ人	グローバル 社会で活躍 する意欲を もっている 人	数理・データ サイエンス ・AIの専門知 識を身につ け、総合的な 視点から広 く社会に貢 献しようと 考えている 人
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
総合型選抜Ⅰ （私費外国人留学生入試）	◎	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	○	◎	○	◎

共創学環

Ⅰ 求める学生像

現代社会には、早期に解決することが困難な課題が数多く存在します。社会課題は地域社会から国際社会まで存在し、これらの課題解決には、社会を構成する多数の人たちが協力し、解決へと導く大きな力を生み出し、持続可能な社会を共に創ることが重要になります。これらのことを踏まえ、地域社会から国際社会に至る様々な課題解決に貢献し、社会イノベーションを担うことができる次のような人を求めます。

1. 地域社会から国際社会に至る様々な課題の解決に関心を持ち、新しい価値創出に挑戦しようとする意欲が高い人
2. 課題解決に必要な知識や技能を主体的に探究し、身に付けようとする意欲が高い人
3. 背景や考え方が異なる人と進んで協力し、共に問題の解決に取り組むことへの強い意欲を持っている人
4. 営利・非営利を問わず、組織体の経営や起業することに深い関心を持っている人
5. 語学力（英語、中国語、韓国語等）を高め、外国語によるコミュニケーション力を身に付けようとする意欲が高い人

Ⅱ 入学者選抜の基本方針

共創学環では、アドミッション・ポリシーに適合する人材を選抜するために、一般選抜、総合型選抜Ⅰ、総合型選抜Ⅱ及び学校推薦型選抜Ⅰを実施し、多様な人材を積極的に受け入れることを目指しています。

Ⅲ 選抜方法

【総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）】

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、日本学生支援機構が実施する日本留学試験、小論文及び面接を課し、本学入学後の学修に必要な基礎的知識及び日本語能力を評価するとともに、論理的な思考力、表現力、勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重、○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める学生像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力、 判断力、 表現力	主体性、 多様性、 協働性	課題解決 に主体的 に取り組 む意欲	組織体の 経営や起 業への関 心	コミュニ ケーショ ン能力向 上への意 欲
一般選抜（前期日程）	◎	◎	○	○	○	○
総合型選抜Ⅰ (Kumamoto 探究入試 【地域課題解決挑戦型】、 【グローバルリーダー育成型】)	○	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ (国際バカロレア入試)	○	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ (海外在住者入試)	○	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ (帰国生徒入試)	○	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅰ (私費外国人留学生入試)	○	◎	◎	◎	◎	◎
総合型選抜Ⅱ (Kumamoto 探究入試 【プレゼンテーション型】)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅰ	○	◎	◎	◎	◎	◎

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する 2025 年度日本留学試験を受験した者のうち、次のいずれかに該当するもの

ただし、医学部医学科については日本語の読解の得点が 120 点以上、聴解・聴読解の得点が 120 点以上、理科の得点がそれぞれ 60 点以上及び数学が 120 点以上を満たしていること。工学部及び共創学環については総合得点が 50%以上を満たしていること。情報融合学環については理科を除く科目の総合得点が 50%以上を満たしていること。

- (1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 8 年（2026 年）3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者
 - (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者
 - (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者
 - (5) 英国において大学入学資格として認められている GCE－A レベル資格又は ICE－A レベル資格を取得した者
 - (6) 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者及び令和 8 年（2026 年）3 月 31 日までに修了見込みの者
 - (7) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を有する者
- （注）出身国の学制により年数が不足しているなど、出願資格を満たしていないものは事前相談を行いますので、下記の期限までに連絡してください。

連絡期限 令和 8 年（2026 年）1 月 14 日（水）まで

問合せ先 熊本大学学生支援部入試課

電話 096-342-2148

E-Mail nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

受付時間 月～金曜日（休日を除く。）8 時 30 分～17 時 15 分

3. 募集人員

学部等	学科・課程・専攻			募集人員
文学部	人文科学科			若干名
教育学部	共同教員 養成課程	小中連携 教育コース	小学校教育主免専攻	若干名
			中学校教育主免専攻（国語、社会、 数学、理科、英語、保健体育）	
		教育支援 探究コース	発達支援専攻	
			特別支援教育専攻	
	養護教諭養成課程養護教育コース養護教育専攻			
法学部	法学科			若干名
理学部	理学科			若干名
医学部	医学科			各学科 若干名
	保健学科	看護学専攻		
		放射線技術科学専攻		
		検査技術科学専攻		
薬学部	薬学科			各学科 若干名
	創薬・生命薬科学科			
工学部	土木建築学科			各学科 若干名
	機械数理工学科			
	情報電気工学科			
	材料・応用化学科			
	半導体デバイス工学課程			
情報融合学環				若干名
共創学環				3名※

※共創学環の募集人員は、帰国生徒入試と合わせて3名。

◎文学部のコース所属について

文学部の入学者は、2年次進級時に希望に応じて各コースに分かれて所属します。

※特定のコースに希望が集中したときは調整が行われます。

◎教育学部の共同教員養成課程小中連携教育コースについて

共同教員養成課程小中連携教育コースは、小学校・中学校の免許取得要件を満たすことを必須としています。

小学校教育主免専攻では、小学校教諭免許取得要件を満たすことを必須として、二つ目の免許（国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術、家庭の中学校教諭免許）の取得要件を満たす必要があります。副専攻として教科（国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術、家庭）を決定することになりますが、本人の希望及び入学試験の成績を考慮した上で、入学時に決定します。

中学校教育主免専攻では、中学校教諭免許（出願時に選択した教科）取得要件を満たすことを

必須として、二つ目の免許（小学校教諭免許）の取得要件を満たす必要があります。

◎教育学部共同教員養成課程教育支援探究コースについて

発達支援専攻では、小学校教諭免許取得要件を満たすことを必須としています。

特別支援教育専攻では、特別支援学校教諭及び小学校教諭免許取得要件を満たすことを必須としています。

◎法学部のコース所属について

法曹（裁判官、検察官、弁護士）を目指す者は、2年次以降に「法曹コース」に進むことができます。

※法曹コースには、所属要件があります。

◎理学部のコース所属について

理学部の入学者は、2年次後期に5つのコースに分かれて所属します。2年次前期に実施するコース希望調査に基づき、全員が希望するコースへ必ず進むことができます。

◎工学部の教育プログラム所属について

工学部は4学科・1課程で学生を募集し、各学科・課程単位で選抜を行いますが、4学科への入学者は2年次進級の際にさらに学科毎に3つの教育プログラムに分かれて所属します。各教育プログラムの受け入れ可能な人数には制約があり、教育プログラムへの配属は希望と1年次の成績に基づいて決定されます。同一学科内であっても、配属される教育プログラムによって取得可能な資格等に違いがありますので注意してください。

(<https://www.eng.kumamoto-u.ac.jp/department/> 参照)

◎情報融合学環のコース所属について

情報融合学環の入学者は2年次進級の際に2つのコースに分かれて所属します。各コースへの配属は、希望と1年次の成績に基づいて決定されます。

◎共創学環のコース所属について

3年次進級時に希望に応じて各コースに配属する予定です。

※特定のコースに希望が集中したときは調整が行われることがあります。

4. 志望方法

複数の学科・課程・コース・専攻等のある学部・学環の志望方法（第1志望及び第2志望）は、以下のとおりです。

学 部 等		志 望 方 法
文 学 部		人文科学科を志望してください。
教 育 学 部	共同教員養成課程	小中連携教育コース（小学校教育主免専攻、中学校教育主免専攻（国語、社会、英語、数学、理科、保健体育）、教育支援探究コース（発達支援専攻、特別支援教育専攻）の9つの中から2つまで志望することができます。
	養護教諭養成課程	他の課程・コース等と併せて志望することはできません。
法 学 部		法学科を志望してください。
理 学 部		理学科を志望してください。
医 学 部	医 学 科	医学科を志望してください。
	保 健 学 科	3 専攻（看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻）の中から1 専攻を志望してください。第2 志望は認めません。
薬 学 部		薬学科、創薬・生命薬科学科のどちらかを志望してください。 第2 志望は認めません。
工 学 部		4 学科・1 課程（土木建築学科、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科、半導体デバイス工学課程）の中から1つを志望してください。第2 志望は認めません。
情 報 融 合 学 環		情報融合学環を志望してください。
共 創 学 環		共創学環を志望してください。

※ 教育学部について第2志望まで受験を希望する者は、第1志望の出題科目等に加えて第2志望の出題科目等も受験しなければなりません。

5. 出願手続

本学に入学を志願する者は、次の(1)から(6)により、出願手続を行ってください。

(1) 出願方法



インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

- ① インターネットによる出願情報の登録（写真のアップロードを含む。）
- ② 入学検定料の支払い
入学検定料 17,000 円（別途、サービス利用料が必要です。）
支払方法は事前に確認しておいてください。（23 ページを参照。）
- ③ インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。
 - ・ **電子メールアドレス**
スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信しますので、本学からのメールを確実に受信できるよう設定を確認しておいてください。
 - ・ **顔写真データ**
直近 3 か月以内に撮影したもので、写真サイズは 100KB 以上 5MB 以下、写真データ形式は「JPEG 又は PNG」のいずれかであること。写真の比率は縦 4×横 3 とします。
 - ・ **プリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可。）**
出願情報の登録内容や受験票を印刷することになります。印刷用紙は普通紙でかまいません。
 - ・ **提出書類のうち、「その他必要な提出書類」（21～22 ページを参照。）**
書類の内容によっては、準備に時間を要する場合がありますので、事前に確認が必要です。
- ④ パソコン・インターネット環境がない場合は、自宅以外（学校等）のパソコン（インターネット環境）を利用していただいてもかまいません。

インターネット出願は、インターネットでの登録（写真のアップロードを含む。）及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了とはなりません。

出願期間内に、21～22 ページの提出書類を郵送する必要があります。

※ 出願期間（22 ページ参照。）内に提出書類が届かない場合、出願未完了（登録データは無効）となりますので、注意してください。

(2) 出願書類等

次の①～③の提出書類等を提出してください。

① インターネット出願システムからの印刷物

提出書類等	摘 要
出 願 確 認 票 [印刷サイズ：A4]	インターネット出願登録後、「申し込み一覧」から印刷したもの。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。
宛 名 ラ ベ ル [印刷サイズ：A4]	インターネット出願登録後、「申し込み一覧」から印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。 また、提出書類チェック欄に、チェックしてください。 ※封筒は、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を準備してください。

② その他必要な提出書類

提出書類等	摘 要
修了（見込）証明書 及び成績証明書 （原本を提出）	・出願資格(1)出身学校（日本の高等学校に相当する学校）の修了（見込）証明書及び成績証明書（写しは不可） ・出願資格(2)国際バカロレア資格の資格証明書（写し）及び最終試験 6 科目の成績評価証明書 ・出願資格(3)アビトゥア資格証明書（写し） ・出願資格(4)バカロレア資格証明書（写し）及び成績評価証明書 ・出願資格(5)GCE—A レベル又は ICE—A レベル資格の成績評価証明書 ・出願資格(6)出身学校（日本の高等学校に相当する学校）の修了（見込）証明書及び成績証明書（写しは不可）に加え、当該教育施設が国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）から認定を受けていることが確認できる書類 ・出願資格(7)ヨーロッパ・バカロレア資格の資格証明書（写し）及び成績評価証明書 （いずれも必ずそれぞれの証明書の後ろに、その証明書の日本語訳をクリップ等で留めて添付してください。）
日本留学試験の 成績確認書等	2025 年度日本留学試験成績確認書 又は 日本留学試験の成績通知書（写し）
英語資格・検定試験 のスコア （原本を提出）	<u>工学部を志望する者のみ</u> 令和 6 年（2024 年）1 月 1 日以降に受験した以下のいずれかの英語資格・検定試験のスコア（原本）を提出してください。 提出されたスコア（原本）は面接時に返却します。 ・ TOEFL iBT（TOEFL iBT Home Edition を含む）の Official Score Reports（公式スコアレポート）又は Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート） ※ダウンロードした Test Taker Score Report を提出する場合は、プリントアウトしたものを提出してください。 ・ TOEIC L&R の Official Score Certificate（公式認定証） ※TOEIC L&R のデジタル公式認定証を提出する場合は、プリントアウトしたものを提出してください。 ・ IELTS（IELTS Indicator を含む）の Test Report Form（公式成績証明書） ※IELTS Indicator の成績証明書を提出する場合は、成績証明書と IELTS Indicator Score ID が確認できる画面等をプリントアウトの上、併せて提出してください。

住 民 票 の 写 し 等	居住する市区町村発行の住民票（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの）又は在留カードの写しを提出してください。 出願時に日本国内に在住していない者は、パスポート（氏名、国籍、顔写真、パスポート番号が記載されているページ）の写しを提出してください。 ※パスポートを所持していない場合は、日本国以外の国籍を有することを証明する書類が必要です。
---------------	---

③ インターネット出願システムでアップロード作業が必要なもの（郵送による提出不要）

提出書類等	摘 要
写 真	インターネット出願登録完了後、「申し込み一覧」から志願者本人の写真のアップロードを行ってください。 ※上半身脱帽正面向き無背景、出願受付日前 3 か月以内に撮影したもの。

(3) 出願期間

令和 8 年（2026 年）1 月 26 日（月）から 2 月 4 日（水）17 時（必着）

※ただし、インターネット出願登録期間は「令和 8 年（2026 年）1 月 19 日（月）から 2 月 4 日（水）17 時まで」としており、事前に登録可能です。

2 月 4 日（水）17 時以降に到着したものは、2 月 2 日（月）までの消印（日本国内）のあるものに限り受け付けます。郵便事情を考慮して早めに発送してください。

インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。
出願期間内に提出書類を郵送（必着）することで完了します。

(4) 提出方法

市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを封筒の表（宛名面）に貼り付け、提出書類を同封し、個別（1 志願者 1 通）に「簡易書留速達」郵便又は国際スピード郵便で郵送してください。持参は受け付けません。

(5) 注意事項

- ① 発行元や認証機関が原本証明をしたものであれば原本でなくても構いません。
- ② 出願書類等に不備があるものは受け付けられません。
- ③ 出願書類受理後は、いかなる事情があっても書類の返却及び変更並びに住所・連絡先以外の入力事項の変更は認めません。オリジナルが 1 部しか発行されない場合で、返却を希望する場合は返還を希望する旨と該当する証明書を記載したメモ等を添付してください。（ただし、工学部の英語資格・検定試験のスコア（原本）は面接時に返却します。）
- ④ 提出書類等に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、受験資格を失い、また入学後に判明した場合でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑤ 書類不備等で連絡する場合があります。熊本大学学生支援部入試課からの電話（096-342-2148）及びメール（nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp）連絡には、必ず対応してください。
- ⑥ 出願書類到達確認の電話連絡には対応できません。到着確認を行いたい場合は、郵便追跡サービスをご利用ください。

(6) 提出先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号 熊本大学学生支援部入試課

Address : Admissions Division, Kumamoto University 2-40-1, Kurokami, Chuo-ku, Kumamoto-shi, Kumamoto 860-8555, JAPAN

6. 検定料の支払方法

(1) 検定料 17,000 円

※入学検定料の他に、別途必要なサービス利用料は志願者負担となります。

※令和 7 年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続きの詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。

(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/nyuushi/whatnew/oshirase/280427> 参照)

(2) 支払期間 令和 8 年 (2026 年) 1 月 19 日 (月) から 2 月 4 日 (水) まで

(3) 支払方法

クレジットカード決済、ペーパーレス決済 (PAYSLE、コンビニ、ペイジー等) のいずれかで入学検定料の支払が可能です。

(4) 検定料の返還について

① 支払済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

(ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合

(イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

② 但し、(ア) 又は (イ) に該当する返還に係る振込手数料は志願者の負担になります。

③ どちらの場合でも払込時のサービス利用料は返還しません。

【返還請求の方法】

①～⑨までの事項を明記した「検定料返還請求書」(様式自由)を作成し、速やかに下記の送付先に郵送してください。

①返還請求の理由

②志願者氏名 (氏名の右側に押印)

③入試区分

④志望学部

⑤インターネット出願システムの整理番号

⑥金額

⑦支払日

⑧連絡先 [郵便番号、現住所、電話番号]

⑨振込口座

[銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義 (ふりがなも記入)、口座名義人と志願者との続柄]

・返還請求の受付は令和 8 年 (2026 年) 3 月 31 日 (火) まで (必着) とし、受付日の翌月以降に返還する予定です。

・返還請求書の到着確認をしたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送の上、郵便追跡サービスをご利用ください。

送付先 〒860-8555
熊本市中央区黒髪 2 丁目 39 番 1 号
熊本大学財務部 財務課 収入担当
問合せ先 (電話)096-342-3176

※外国送金に関する注意点

日本国外の金融機関口座への検定料の返還を希望する場合は、熊本大学学生支援部入試課 (nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp) へ連絡してください。

なお、返還に伴い発生する手数料は全て志願者の負担となります。

7. インターネット出願登録方法

インターネット出願システムへは、熊本大学入試案内のウェブサイトからアクセスできます。

熊本大学インターネット出願システム

<https://admission.kumamoto-u.ac.jp/shutsugan/>
※出願期間の1週間前から登録可能になります。



こちらでは大まかな流れを説明しています。出願にあたっては、注意事項等をよく読み、入力等を行ってください。なお、以下のイメージは学生募集要項作成時点のものであり、画面のレイアウト等は変更する場合があります。

Step 1 入力時の注意事項

内容を確認の上、【「※入力時の注意事項」を確認しました。】にチェックを入れ、「次へ」をクリックしてください。チェックができない場合は、ブラウザを替えて試してください。

入力時の注意事項

以下の注意事項をよくお読みになり、内容をご同意いただき、「学生募集要項」を熟読の上、下の「※入力時の注意事項を確認しました。」にチェックし、「次へ」ボタンを押してください。

1.	出願手続は、本システムでのインターネット出願登録後、入学検定料の支払及び郵送による出願書類の提出が必要です。 提出書類は、「簡易書留速達」にて出願手続期間内に郵送（持参不可）してください。（出願手続最終日17時必着）
2.	なお、提出書類に不備があった場合は受け付けられません。 所定の出願手続期間後の出願手続は、いかなる事情があっても一切認めません。
3.	出願手続期間内（最終日17時必着）に提出書類が届かない場合、出願手続未完了（登録データは無効）となりますので注意してください。
4.	登録完了後の入力事項変更及び手続完了後の書類の返却はできません。
5.	提出書類に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、出願手続を取り消すことがあります。

※入力時の注意事項※
入力の際は、「学生募集要項」を熟読し、事前の準備をしたうえで入力してください。

学生募集要項は、以下の本学ウェブサイトを確認してください。

- 一般選抜（前期日程・後期日程）・総合型選抜Ⅰ・Ⅱ（Kumamoto 探究入試・国際バカロレア入試・海外在住者入試・帰国生徒入試・私費外国人留学生入試）・学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱ
<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi/gakuseibosyuyoukoutou>
- 編入学
<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/sonota/hennyu>
- 総合型選抜Ⅰ（社会人入試）
<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/sonota/shakaijin/seikikatei>
- 養護教諭特別科
<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/sonota/bekka>

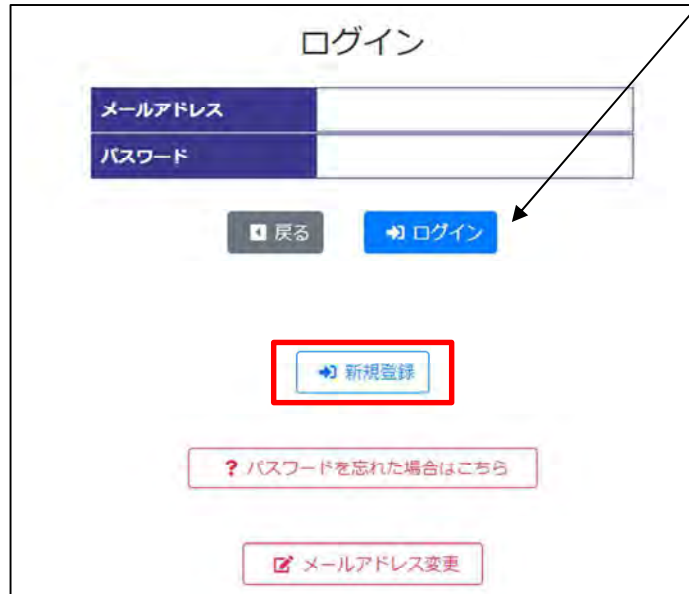
☐ 「※入力時の注意事項」を確認しました。

確認の上、チェックを入れてください。
チェックができない場合は、ブラウザを替えて試してください。

Step 2 新規登録

※すでに本学の他の選抜に志願したことがあり、新規登録が済んでいる場合は、Step2を省略し、登録済のメールアドレスとパスワードでログインしてください。パスワードを忘れた場合や、登録済のメールアドレスを変更したい場合は、「新規登録」ボタンの下の各ボタンから変更ができます。

「新規登録」をクリックしてください。



ログイン

メールアドレス

パスワード

戻る ログイン

新規登録

? パスワードを忘れた場合はこちら

メールアドレス変更

20 ページを参照し、事前に用意したメールアドレスを入力し、「送信」をクリックしてください。すぐに入力したメールアドレス宛に、アカウント登録の案内メールが届きますので、メールに記載の URL をクリックしてください。メールが届かない場合は、入力したメールアドレスが間違っていないか、また、迷惑メール設定（「@jimu.kumamoto-u.ac.jp」からの受信を許可）を確認した上で、もう一度操作をやり直してください。



アカウント新規登録用アドレス送信

出願登録用アドレスをメールアドレス宛に送信します。

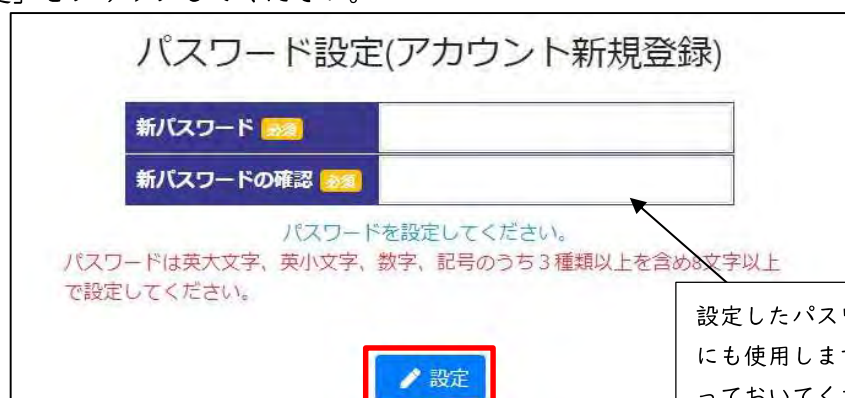
メールアドレス

※普段使用している連絡のつきやすいメールアドレスを記入してください。
※「@jimu.kumamoto-u.ac.jp」からのメール受信を許可してください。

戻る 送信

インターネット出願システム用に、自分で任意のパスワードを設定し、入力してください。パスワードは英大文字、英小文字、数字、記号のうち3種類以上を含め8文字以上で設定してください。設定したパスワードは、忘れないように必ずメモをとっておいてください。

入力したら「設定」をクリックしてください。



パスワード設定(アカウント新規登録)

新パスワード

新パスワードの確認

パスワードを設定してください。
パスワードは英大文字、英小文字、数字、記号のうち3種類以上を含め8文字以上で設定してください。

設定

設定したパスワードは、入学手続等にも使用しますので、必ずメモをとっておいてください。

Step 3 入試区分等の選択

出願する「入試区分」を選んで、「次へ」をクリックしてください。

入学検定料免除の特別措置を希望する場合、必ず事前に免除の申請を行ってください。
申請が認められましたら、パスワードが通知されますので、「はい」を選択して、パスワードを入力してください。

参考 URL <https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/280427>

Step 4 志望学部等の選択

Step3 で選択した「入試区分」に該当する学科名等が表示されますので、必要事項を選択して「次へ」をクリックしてください。

志望する学部（学科・課程・専攻等）及び学環を 1 つ選択してください。

教育学部は 2 つまで志望順に選択してください。

なお、第 2 志望を希望しない場合は、「第 2 志望なし」を選択してください。

選択科目がある場合は、受験科目を選択してください。

Step7 で出願情報を「確定」すると、科目を変更することはできません。

※登録した科目以外を解答しても無効となります。

Step 5 個人情報の入力

各項目を入力し、その後「次へ」をクリックしてください。必須項目に入力漏れがあった場合はエラーメッセージが表示されます。

必須項目は入試区分によって異なります。項目ごとの以下の注意事項をよく参照しながら、画面に従って入力をしてください。

個人情報の入力			
基本情報			
氏名（フリガナ）	セイ	クマダイ	メイ
英字氏名	Last Name	Kumadai	
	Middle Name		
	First Name	Jirou	
※ミドルネームがない場合はMiddle Nameは空白でかまいません。 ※First Nameのみの場合、Last NameにもFirst Nameを入力してください。			
生年月日	2007	年 09 月 01 日	
（平成19年9月1日生まれ） 満 18 歳			
性別	☒ 男性 ☐ 女性		
国籍	中国		
在留資格			
在留資格の有無	☒ 有 ☐ 無		
資格名	留学		
本人連絡先			
住所種別	☐ 日本国内 ☒ 日本国外		
郵便番号	2000000		
現住所	中国AA市BB区CC1番2号		
※現住所の入力誤りが多く発生しております。入力後に、誤りがないか再度ご確認ください。			
電話番号	携帯	09011111111	
	自宅		
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。 ※確実に連絡のとれる番号を入力してください。			
メールアドレス	[REDACTED]		
緊急時の連絡先（本人以外の連絡先）			
住所種別	☐ 日本国内 ☒ 日本国外		
氏名（フリガナ）	セイ	クマダイ	メイ
英字氏名	Last Name	Kumadai	
	Middle Name		
	First Name	Tarou	
※ミドルネームがない場合はMiddle Nameは空白でかまいません。 ※First Nameのみの場合、Last NameにもFirst Nameを入力してください。			
郵便番号	2000000		
現住所	中国AA市BB区CC3番4号		
※現住所の入力誤りが多く発生しております。入力後に、誤りがないか再度ご確認ください。			
電話番号（携帯）	08011111111		
出願資格（出身学校等）			
学校所在地	中国AA市BB区		
学校名	FF高等学校		
卒業年	卒業	2025	年 06 月 （令和7年6月）
※最終学年に在学中の場合は「卒業見込み」を選択してください。			

<出願時に日本国外に住んでいる場合>

「日本国外」を選択し、日本国外の住所を正しく入力してください。日本国内の住所が決まり次第、熊本大学入試課へご連絡願います。

ここでは登録されたメールアドレスの修正や変更はできません。登録済のメールアドレスを変更したい場合は、Step2 の「新規登録」ボタンの下のボタンから変更ができます。

原則、日本国内にいる志願者以外（保護者等）の連絡先を入力してください。

日本国内に連絡が取れる者がいない場合は、日本国外の者（保護者・配偶者等）でも可とします。

学校教育歴 ※学校教育歴は古いものからの順番（時系列順）に入力してください。
 ※外国人志願者は受けた学校教育の全て（日本の小学校に相当する学校から）を入力してください。
 ※在学中の場合は、卒業見込年月を入力してください。

小学校①

所在地(都市名) 中国AA市BB区

学校名 aa小学校

入学等年月 2013 年 09 月

卒業等年月 2019 年 06 月

小学校②

所在地(都市名)

学校名

入学等年月 年 月

卒業等年月 年 月

中学校等①

所在地(都市名) 中国AA市BB区

学校名 bb中学校

入学等年月 2019 年 09 月

卒業等年月 2022 年 06 月

高等学校・高等専門学校①

所在地(都市名) 中国AA市BB区

学校名 ff高等学校

入学等年月 2022 年 09 月

卒業等年月 2025 年 06 月

高等学校・高等専門学校②

卒業等年月 年 月

学校教育歴

学校教育歴 12 年 0 か月

日本留学試験 ※学部ごとに利用系統が違います。また、受験年月についても制限がありますので、募集要項を確認してください。

受験年月 2025 年 06 月

日本留学試験受験番号 001010101010

利用系 理系

資格取得年月 ※出願資格として「国際バカロレア資格」、「アビトゥア資格」、「バカロレア資格」、「G E C - Aレベル資格」等を保有する場合の入力項目になります。

資格 有 無

資格名

取得年月 年 月

戻る 次へ

学校教育歴は古いものから順番（時系列順）に入力してください。

「小学校」、「中学校等」、「高等学校・高等専門学校」が2校以上にわたる場合は、②以降へ古いものから順番に入力してください。

入力欄が足りない場合は、「出願確認票」の余白に記入するか別紙に記入してください。

「小学校」から「高等学校・高等専門学校」までの学校教育歴の合計を入力してください。

システムに入力できない学校教育歴がある場合は、その期間も含めた年月を入力してください。

該当しない場合は「無」を選択してください。

※入学後、登録内容に虚偽の事項が発見された場合には、入学許可を取り消すことがあります。

Step 6 お支払い方法の確認

お支払い方法について、以下の内容を確認し、「次へ」をクリックしてください。

入試区分等の選択

志望学部
学科等選択

個人情報の入力

お支払い方法の確認

入力内容の確認

登録完了

お支払い方法の確認

クレジットカード決済

以下のクレジットカードよりお支払いが可能です。



ペーパーレス決済 (PAYSLE、コンビニ、ペイジー等)

※PAYSLEでお支払いの際は、スマートフォン (iPhoneまたはAndroid) をご利用ください。

※楽天銀行でお支払いの際は、パソコンをご利用ください。



スマートフォン上に表示されたバーコードを使い
セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリー
マート、セイコーマートでお支払いいただけます。



セブンイレブン全店で
お支払いいただけます



Loppiのある
ローソン、ミニストップ全店で
お支払いいただけます



マルチコピー機のある
ファミリーマート全店で
お支払いいただけます



ヤマザキデイリーストアー、
デイリーヤマザキ
全店で お支払いいただけます



セイコーマート全店で
お支払いいただけます。



「Pay-easy」マークが貼付されている
ATM、インターネットバンキング、
モバイルバンキングで
お支払いいただけます



楽天銀行の口座を
お持ちの場合、楽天銀行で
お支払いいただけます



PayPay銀行の口座をお持ちの場合、
PayPay銀行でお支払いいただけます

お支払い 「2026/02/04」までにお支払いください。

お支払い金額

合計金額 ￥17,000+サービス利用料

入学検定料 ￥17,000

サービス利用料 お支払い方法によって変わります。

戻る

次へ

Step 7 入力内容の確認

誤りがなければ、「確定」をクリックしてください。

訂正をする場合は、「戻る」をクリックして前の画面に戻って訂正してください。

入試区分等の選択
志望学部
学科等選択
個人情報の入力
お支払い方法の確認
入力内容の確認
登録完了

入力内容の確認

確定すると申請情報が更新できなくなります。

入試区分	
入試区分	総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）
志望学部学科等	
学部	工学部
志望学科	土木建築学科
受験科目(必須)	数学・物理・面接
受験科目(選択)	化学
基本情報	
氏名（フリガナ）	クマダイ ジロウ
英字氏名	Kumadai Jirou
生年月日	2007年9月1日（平成19年9月1生まれ） 満 18 歳
性別	男性
国籍	中国
在留資格	
在留資格の有無	有
資格名	留学
本人連絡先	
住所種別	日本国外
郵便番号	2000000
現住所	XXXXXXXXXX
電話番号	携帯:09011111111
メールアドレス	e-saito@jimu.kumamoto-u.ac.jp
緊急時の連絡先	
住所種別	日本国外
氏名（フリガナ）	クマダイ タロウ
英字氏名	Kumadai Tarou
郵便番号	2000000
現住所	中国AA市BB区CC3番4号
電話番号（携帯）	08011111111
出願資格	
学校所在地	中国AA市BB区
学校名	FF高等学校
卒業年	2025年6月卒業（令和7年6月）

学校教育歴	
小学校①	
所在地(都市名)	中国AA市BB区
学校名	aa小学校
入学等年月	2013年9月
卒業等年月	2019年6月
中学校等①	
所在地(都市名)	中国AA市BB区
学校名	bb中学校
入学等年月	2019年9月
卒業等年月	2022年6月
高等学校・高等専門学校①	
所在地(都市名)	中国AA市BB区
学校名	FF高等学校
入学等年月	2022年9月
卒業等年月	2025年6月
学校教育歴	
学校教育歴	12年0か月
日本留学試験	
受験年月	2025年6月
日本留学試験受験番号	001010101010
利用系	理系
資格取得年月	
資格	無

「確定」をクリックすると、登録内容の変更はできません。
必ず登録した内容に間違いがないか確認をしてクリックしてください。
誤りがあった場合には、「戻る」をクリックして、登録内容を修正してください。

完了すると確認メールが送信されます。
(申請手続は検定料のお支払い及び必要書類を郵送することで完了します)

「確定」をクリックすると、登録内容の変更はできません。
必ず登録した内容に間違いがないか確認してください。

[戻る](#) [確定](#)

「確定」をクリックした後、以下の画面が表示されれば、インターネット出願システムへの登録は完了です。また、nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp から、メールが送信されますので、確認してください。

続いて、案内に従って、証明写真のアップロード等の手続きを行ってください。インターネット出願システムへの登録だけでは、出願手続は完了しません。各入試区分の出願期間内に、検定料の納付及び必要書類を郵送（必着）することで完了します。

入試区分等の選択

志望学部
学科等選択

個人情報の入力

お支払い方法の確認

入力内容の確認

登録完了

登録完了

出願情報の登録が完了しました。

※「XXXXXXXXXX」宛てにインターネット出願情報登録完了メールをお送りしました。

出願情報の登録が完了しました。

続いて以下の手順に従って、出願手続を完了してください。

1.証明写真のアップロード

2.検定料のお支払い

3.必要書類の送付（締切日17時必着）

4.受験票の持参（出願受付完了後、募集要項に記載の日時にメールでお知らせします）

※入学校検定料の免除を認定されている場合は入学校検定料の納付は不要です。

続いて以下の手順に従って、出願手続を完了してください。

1.証明写真のアップロード

画面下部の「申し込み一覧」ボタンを押下し、上半身無帽正面向き無背景で本人と判別できるものを証明写真としてアップロードしてください。
ただし、試験期間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。
このシステム内で縦4 cm、横3 cmの大きさになるように加工することができます。

↓

2.検定料のお支払い

画面下部の「申し込み一覧」ボタンを押下し、検定料のお支払いサイトから行ってください。

↓

3.必要書類の郵送

画面下部の「申し込み一覧」ボタンを押下し、必要書類を確認のうえ募集要項に記載の出願期間内に到着するように郵送してください。

↓

4.受験票の持参

受験番号確定後、このシステムで使用しているメールアドレスへお知らせメールが届きます。
お知らせメールの本文のURLにアクセスしログイン後、「受験票」を印刷し、必ず試験場へ持参してください。（カラー・白黒どちらでも可）

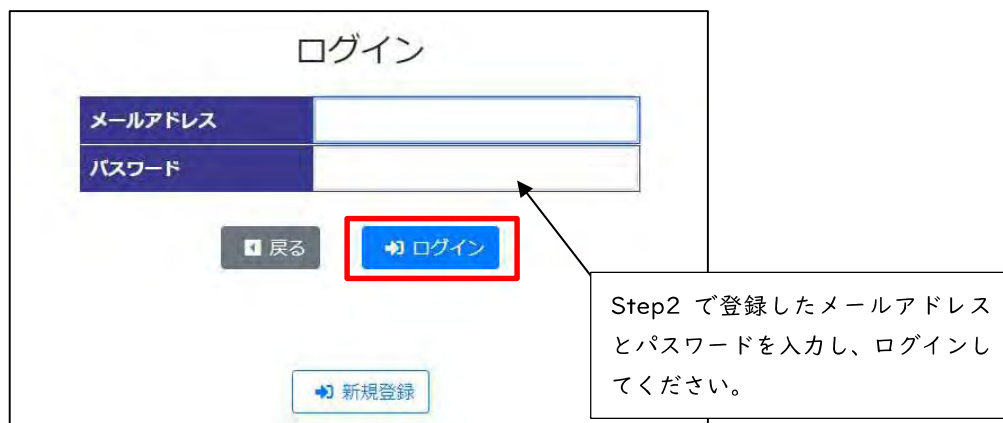
次回のログインからは申し込み一覧が表示されます。

申し込み一覧

32

Step 8 証明写真のアップロード

Step7 の画面から「申し込み一覧」をクリック、又は一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願システムのサイトにアクセスしなおして、再度ログインをしてください。



ログイン

メールアドレス

パスワード

戻る ログイン

新規登録

Step2 で登録したメールアドレスとパスワードを入力し、ログインしてください。

以下の「申し込み一覧」が表示されますので、「写真のアップロード」をクリックし、写真をアップロードしてください。



申し込み一覧

整理番号 ()

総合型選抜 I (私費外国人留学生入試) 出願内容確認

学部	工学部 試験日: 2月25日(水)
志望学科	土木建築学科
受験科目(必須)	数学・物理・面接
受験科目(選択)	化学
出願日時	
顔写真データ	写真のアップロード 写真がアップロードされていません。 出願書類受理後は写真の変更ができません。
お支払い状況	未済 お支払い期限: 2026-02-04 お支払いからシステムに反映するまで時間を要する場合があります。 検定料のお支払い
アンケート回答	回答されていません。 アンケートの回答はいつでも変更できます。 回答
出願確認票 [印刷サイズ: A 4]	写真登録、検定料の支払い及びアンケート回答後、印刷が可能になります。 システムから印刷したもの。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。 印刷
宛名ラベル [印刷サイズ: A 4]	写真登録、検定料の支払い及びアンケート回答後、印刷が可能になります。 システムから印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。また、提出書類チェック欄にチェックしてください。 ※封筒は、市販の角形 2 号封筒 (240mm×332mm で A 4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒) を準備してください。 印刷
受験票 [印刷サイズ: A 4]	受験番号確定後、印刷が可能になります。(大学からメールが送信されます) ダウンロードした受験票は A 4 サイズで印刷し試験当日に必ず持参してください。 印刷
合格発表日	3月9日(月) 11:00

追加出願 ログアウト

受験票用写真のアップロード

受験票用写真

顔写真データ **必須**

画像をアップロードするにはポップアップを許可する必要があります。

- 志願者**本人のみ**(上半身・正面)を撮影したもの
- 試験中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影したもの**
- 直近**3か月以内**に撮影したもの
- 無帽、無背景、枠なし**で撮影したもの
- カラー**で撮影したもの
- ファイル形式が JPEG または PNG のもの
また、画像比率の変更以外の加工写真不可。
- 写真サイズは縦横比 4 : 3
- 高画質で撮影したもの(100KB~5MB)

sample

画像を選択

戻る アップロード

表示された条件を確認して、条件を満たす画像ファイルを選択してください。条件を満たさない場合エラーメッセージが出る場合があります。アップロードがうまくいかない時は、写真を変更する、ブラウザを変更する等の方法を試してください。

受験票用写真のアップロード

受験票用写真

顔写真データ **必須**

画像をアップロードするにはポップアップを許可する必要があります。

- 志願者**本人のみ**(上半身・正面)を撮影したもの
- 試験中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影したもの**
- 直近**3か月以内**に撮影したもの
- 無帽、無背景、枠なし**で撮影したもの
- カラー**で撮影したもの
- ファイル形式が JPEG または PNG のもの
また、画像比率の変更以外の加工写真不可。
- 写真サイズは縦横比 4 : 3
- 高画質で撮影したもの(100KB~5MB)

sample

sample

赤の点を頭の頂点と顎の先に合わせてください。

画像選択を取消

戻る アップロード

写真は、トリミングすることが可能です。写真のトリミング完了後、「アップロード」ボタンをクリックしてください。ただし、トリミングした画像が小さすぎる場合、エラーが出る場合があります。

Step9 検定料のお支払い

Step8 の画面から「アップロード」をクリック、又は一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願システムのサイトにアクセスしなおして、再度ログインをしてください。

ログイン

メールアドレス

パスワード

戻る

ログイン

新規登録

Step2 で登録したメールアドレスとパスワードを入力し、ログインしてください。

以下の「申し込み一覧」が表示されますので、「検定料のお支払い」をクリックしてください。

申し込み一覧

整理番号 XXXXXXXXXX

総合型選抜 I (私費外国人留学生入試)		出願内容確認
学部	工学部 試験日: 2月25日(水)	
志望学科	土木建築学科	
受験科目(必須)	数学・物理・面接	
受験科目(選択)	化学	
出願日時	XXXXXXXXXX	
顔写真データ	 sample 写真のアップロード 出願書類を受理すると写真の変更ができなくなります。	
お支払い状況	未済 お支払い期限: 2026-02-04 お支払いからシステムに反映するまで時間を要する場合があります。 検定料のお支払い	
アンケート回答	回答されていません。 アンケートの回答はいつでも変更できます。 回答	
出願確認票 [印刷サイズ: A 4]	写真登録、検定料の支払い及びアンケート回答後、印刷が可能になります。 システムから印刷したもの。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。 印刷	
宛名ラベル [印刷サイズ: A 4]	写真登録、検定料の支払い及びアンケート回答後、印刷が可能になります。 システムから印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。また、提出書類チェック欄にチェックしてください。 ※封筒は、市販の角形2号封筒(240mm×332mmでA 4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を準備してください。 印刷	
受験票 [印刷サイズ: A 4]	受験番号確定後、印刷が可能になります。(大学からメールが送信されます) ダウンロードした受験票はA 4サイズで印刷し試験当日に必ず持参してください。 印刷	
合格発表日	3月9日(月) 11:00	

追加出願

ログアウト

以下の「支払方法選択」が表示されますので、希望する支払方法を選択し、「お支払いサイトへ」をクリックしてください。その後はサイトの案内に従って支払手続を行ってください。

支払方法選択

支払方法選択

お支払い方法を以下より選択してください。

☐ クレジットカード決済

☐ ペーパーレス決済 (PAYSLE、コンビニ、ペイジー等)

入学検定料 17,000円

サービス利用料

お支払い金額 -

お支払いサイトへ 閉じる

Step 10 アンケート回答

一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願システムのサイトにアクセスしなおして、再度ログインをしてください。

以下の「申し込み一覧」が表示されますので、「回答」をクリック後、表示される画面に従ってアンケートに回答してください。

申し込み一覧

整理番号: [REDACTED]

総合型選抜 I (私費外国人留学生入試) 出願内容確認

学部	工学部 試験日: 2月25日(水)
志望学科	土木建築学科
受験科目(必須)	数学・物理・面接
受験科目(選択)	化学
出願日時	[REDACTED]
顔写真データ	 写真のアップロード アンケート回答後、Step11に進むことができます。
お支払い状況	支払方法: [REDACTED] お支払い日時: [REDACTED]
アンケート回答	回答されていません。 アンケートの回答はいつでも変更できます。 回答
出願確認票 [印刷サイズ: A4]	写真登録、検定料の支払い及びアンケート回答後、印刷が可能になります。 システムから印刷したもの。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。 印刷
宛名ラベル [印刷サイズ: A4]	写真登録、検定料の支払い及びアンケート回答後、印刷が可能になります。 システムから印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。また、提出書類チェック欄にチェックしてください。 ※封筒は、市販の角形2号封筒 (240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒) を準備してください。 印刷
受験票 [印刷サイズ: A4]	受験番号確定後、印刷が可能になります。(大学からメールが送信されます) ダウンロードした受験票はA4サイズで印刷し試験当日に必ず持参してください。 印刷
合格発表日	3月9日(月) 11:00

追加出願 ログアウト

Step 1 | 必要書類の郵送

Step8「証明写真のアップロード」、Step9「検定料のお支払い」及びStep10「アンケート回答」の手続を完了した後、「申し込み一覧」へ再度ログインすると、「出願確認票」及び「宛名ラベル」のPDFファイルが出力可能になりますので、ファイルを A4 サイズで印刷してください。カラー印刷ができない場合は、白黒印刷で結構です。宛名ラベルを封筒に貼り付け、その他の出願に必要な書類（21～22 ページで確認してください）を同封の上郵送してください。

申し込み一覧

整理番号

出願内容確認

総合型選抜 I (私費外国人留学生入試)

学部	工学部 試験日: 2月25日(水)
志望学科	土木建築学科
受験科目(必須)	数学・物理・面接
受験科目(選択)	化学
出願日時	
顔写真データ	写真のアップロード sample
出願書類を受理すると写真の変更ができなくなります。	
お支払い状況	支払方法: お支払い日時:
アンケート回答	回答日時: アンケートの回答はいつでも変更できます。
出願確認票 [印刷サイズ: A 4]	印刷されていません。 システムから印刷したもの。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。
宛名ラベル [印刷サイズ: A 4]	印刷されていません。 システムから印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。また、提出書類チェック欄にチェックしてください。 ※封筒は、市販の角形 2号封筒 (240mm×332mmで A 4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒) を準備してください。
受験票 [印刷サイズ: A 4]	受験番号確定後、印刷が可能になります。(大学からメールが送信されます) ダウンロードした受験票は A 4サイズで印刷し試験当日に必ず持参してください。
合格発表日	3月9日(月) 11:00

追加出願

ログアウト

ここから出願内容の確認が可能です。
(修正はできません)

受験票は、大学から受験番号確定メールが送信された後、印刷可能になります。

8. 受験票

令和 8（2026 年）2 月 10 日（火）に、インターネット出願システムよりダウンロードが可能となる予定です。当日の 17 時までにシステム上で登録された電子メールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認の上、印刷してください。

また、同日、本学ウェブサイトにおいて、入学志願者への注意事項等の連絡及び試験場の案内を記載した「試験場等案内」を掲載する予定です。

なお、ダウンロードした受験票は A4 サイズで印刷し、「日本留学試験受験票」と併せて試験当日に必ず持参してください。

※ 大学からのメールは再送しませんので、確実に受信できるよう設定を確認しておいてください。

9. 試験場

試験場は、以下のとおり本学を予定しています。詳細については、令和 8 年（2026 年）2 月 10 日（火）に、本学ウェブサイトへ掲載を予定していますので、下記 URL から必ず確認してください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/ytjqlc>

学 部 等	試験場(予定)	所 在 地
文学部・教育学部・法学部・ 薬学部・共創学環	黒髪地区	熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号
理学部・工学部・情報融合学環		熊本市中央区黒髪 2 丁目 39 番 1 号
医学部医学科	本荘北地区	熊本市中央区本荘 1 丁目 1 番 1 号
医学部保健学科	本荘南地区	熊本市中央区九品寺 4 丁目 24 番 1 号

注) 本荘北地区では、試験時間中に大学病院救急外来（救急部）のドクターヘリによる患者緊急搬送が行われる場合があります、その離着陸の際、一時的に大きな音が発生することがあります。この場合は生活騒音として取り扱い、原則、試験を続行することとしていますので、予めご了承ください。

※薬学部は黒髪地区で実施します。

10. 選抜方法

入学者の選抜は、2025年度日本留学試験の成績及び本学が実施する個別学力検査等の成績・書類審査を総合して行います。

(1) 日本留学試験

日本留学試験における各学部の利用系、科目等については以下のとおりです。（注1）及び（注2）参照

学 部 等				選抜方法等	利用系 (注1)	日本語	総合科目	数 学 (注2)	理科			出題言語	成績利用	本学が課す 個別学力検査等
				物理					化学	生物				
文 学 部					文系	○	○	コース1・コース2から どちらか1つを自由選択	－	－	－	自由選択	6月／11月	一般選抜（前期日程）における個別 学力検査と同一の 試験を課す。 ただし、文学部、 法学部及び共創学 環は除く。 （個別学力検査実 施教科・科目等につ いては、40～ 41ページを参照 してください。）
教 育 学 部	共同 教員 養成 課程	教育 コース	小 学 校 教 育 主 免 専 攻		文系	○	○	コース1	－	－	－	自由選択		
			中 学 校 教 育 主 免 専 攻 （国語、社会、英語、保健体育）											
		探究 教育 コース	発 達 支 援 専 攻											
			特 別 支 援 教 育 専 攻											
	コ ー ス	小 中 教 育 連 携	中 学 校 教 育 主 免 専 攻 （ 数 学 、 理 科 ）		理系	○	－		2科目自由選択					
			養 護 教 諭 養 成 課 程 養 護 教 育 コ ー ス 養 護 教 育 専 攻											
法 学 部					文系	○	○	コース1	－	－	－	日本語		
理 学 部					理系	○	－	コース2	2科目自由選択			自由選択		
医 学 部	医	学 科			理系	○	－	コース2	2科目自由選択			日本語		
		保健 学科	看 護 学 専 攻					コース1						
			放 射 線 技 術 科 学 専 攻					コース2						
			検 査 技 術 科 学 専 攻											
薬 学部	薬	学 科			理系	○	－	コース2	化学と 1科目選択			自由選択		
		創 薬 ・ 生 命 薬 科 学 科												
工 学 部	土	木 建 築 学 科			理系	○	－	コース2	○	○	－	自由選択		
		機 械 数 理 工 学 科												
		情 報 電 気 工 学 科												
		材 料 ・ 応 用 化 学 科												
		半 導 体 デ バ イ ス 工 学 課 程												
情 報 融 合 学 環					理系	○	－	コース2	－	－	－	自由選択		
共 創 学 環					文系	○	○	コース1・コース2から どちらか1つを自由選択	－	－	－	自由選択		

(注1) 入学志願者は、志望する学部が指定する日本留学試験の文系又は理系分野の科目を受験しなければなりません。

(注2) 数学について

コース1…文系学部及び数学を必要とする程度が比較的少ない理系学部用

コース2…数学を高度に必要とする学部用

※ 日本留学試験については、下記に照会してください。

照会先 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課

電話 03-6407-7457

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/about/index.html>

(2) 個別学力検査実施教科・科目等

学 部 等 名				入 学 志 願 者 に 解 答 さ せ る 教 科 ・ 科 目 名 等		その他		
文 学 部				小論文（出題の一部は英語の文章とする） 面 接				
教 育 学 部	共同教員養成課程	小中連携教育コース	小学校教育主免専攻	外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ）				
			探究教育支援コース	発達支援専攻	国（現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語・古典探究） 数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ）			
				特別支援教育専攻	面 接			
		小中連携教育コース	中学校教育主免専攻（国語、社会、英語）	国（現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語・古典探究） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面 接			（注） 1 2 3 参照	
			中学校教育主免専攻（保健体育）	外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 国（現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語・古典探究） 数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ）				
			中学校教育主免専攻（数学、理科）	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面 接				
		養護教諭養成課程 養護教育コース養護教育専攻						
		法 学 部					小論文 面 接	
		理 学 部					数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ） 理（物基・物、化基・化、生基・生、地基・地から2） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面 接	（注） 3 参照
	医 学 部	医 学 科			数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ） 理（物基・物、化基・化、生基・生から2） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面 接	（注） 3 参照		
保健学科		看護学専攻		国（現代の国語・言語文化・論理国語・文学国語（古文・漢文を除く）） 数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面 接	（注） 2 3 参照			
		放射線技術科学専攻		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ） 理（物基・物、化基・化、生基・生から1） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面 接	（注） 3 参照			
		検査技術科学専攻		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ） 理（物基・物、化基・化、生基・生から2） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面 接				

学 部 等 名		入 学 志 願 者 に 解 答 さ せ る 教 科 ・ 科 目 名 等	その他
薬学部	薬 学 科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C） 理（「化基・化」と「物基・物、生基・生からⅠ」） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面 接	（注） 3 参照
	創 薬 ・ 生 命 薬 科 学 科		
工学部	土 木 建 築 学 科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C） 理（「物基・物」と「化基・化、生基・生からⅠ」） 面 接	（注） 3 4 参照
	機 械 数 理 工 学 科		
	情 報 電 気 工 学 科		
	材 料 ・ 応 用 化 学 科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C） 理（「化基・化」と「物基・物、生基・生からⅠ」） 面 接	
	半 導 体 デ バ イ ス 工 学 課 程	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C） 理（「物基・物」と「化基・化、生基・生からⅠ」） 面 接	
情 報 融 合 学 環		数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C） 外（英コⅠ・英コⅡ・英コⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ） 面 接	（注） 3 参照
共 創 学 環		小論文 面 接	

（注） 1. 教育学部（養護教諭養成課程を除く。）は、第2志望まで認めます（19ページ参照）。

なお、第2志望まで受験を希望する者は、第1志望の出題科目等に加えて第2志望の出題科目等も受験しなければなりません。

選択教科の部分については、指定数以上の教科の解答を可とします。指定数以上の教科を解答している場合は、高得点の教科を採用します。

2. 国語の出題範囲は次のとおりとします。

- ・教育学部：「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」、「文学国語」、「古典探究」とします。
- ・医学部（保健学科看護学専攻）：「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」、「文学国語」（古文・漢文を除く）とします。

3. 数学の出題範囲は、次のとおりとします。

- ・教育学部、医学部（保健学科看護学専攻）：数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数Cとし、数Ⅰ・数Ⅱ・数Aは全範囲、数Bは「数列」、数Cは「ベクトル」とします。
- ・理学部、医学部（保健学科看護学専攻を除く。）、薬学部、工学部、情報融合学環：数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数Cとし、数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Aは全範囲、数Bは「数列」、数Cは「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」とします。

4. 工学部では、令和6年（2024年）1月1日以降に受験したTOEFL-iBT、TOEIC L&R、IELTSのいずれかのスコアの提出が必要です。（TOEFL-ITP、TOEIC-IPのスコアは認めません。）

※ 個別学力検査で課す「外国語（英語）」について、リスニングテストは行いません。

(3) 日本留学試験及び個別学力検査実施教科・科目等における配点等

学部等名				日 本 留 学 試 験					個別学力検査実施教科・科目等										
				日 本 語		理 科			総合 科目	数学	国語	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接		
				読解・聴 解・聴読解	記述	物理	化学	生物											
文 学 部				400	－	－	－	－	200	100	－	－	－	－	400	－	段階別 評価		
教 育 学 部	共同教員養成課程	小中連携教育コース	小学校教育 主 免 専 攻	400	50	－	－	－	200	200	150 (※1)	150 (※1)	－	150	－	－	段階別 評価		
			中学校教育主免専攻								国 語	150						－	
											社 会	200 (3科目のうち2科目)						－	150
											数 学							150	－
						理 科	150 (※1)	150 (※1)											
						英 語	－	－	200		－	－							
		保 健 体 育	－			－	200	－	150										
		教育支援探究コース	発 達 支 援 専 攻			－	－	200	－		150 (※1)	150 (※1)							
			特別支援教育専攻			－	－	200	－		150								
		養 護 教 諭 養 成 課 程 養護教育コース養護教育専攻				200 (3科目のうち2科目)	－	－	150										
法 学 部				400	50	－	－	－	200	200	－	－	－	－	100	－	段階別 評価		
理 学 部				*	*	* (3科目のうち2科目)			－	*	－	200	200	100	－	－	段階別 評価		
医 学 部	医 学 科			*	*	* (3科目のうち2科目)			－	*	－	200	200	200	－	－	200		
	保健学科	看 護 学 専 攻	*	*	* (3科目のうち2科目)	100 (※2)	200 (※2)	－			200 (※2)	－	100 (※2)	100 (※2)	100 (※2)				
		放 射 線 技 術 科 学 専 攻						200 (※2)			200 (※2)					200 (※2)			
		検 査 技 術 科 学 専 攻						200 (※2)			200 (※2)					200 (※2)			
薬 学 部			薬 学 科	*	*			* (化学と1科目)			－					*	－	300 (※2)	300 (※2)
創 薬 ・ 生 命 薬 科 学 科			－			300 (※2)	300 (※2)					150 (※2)	－	－					
工 学 部	土 木 建 築 学 科			*	*	*	*	－	*	－	200	200	○ (※3)	－	－	300			
	機 械 数 理 工 学 科																		
	情 報 電 気 工 学 科																		
	材 料 ・ 応 用 化 学 科																		
	半 導 体 デ バ イ ス エ 学 課 程																		
情 報 融 合 学 環				*	*	－	－	－	－	*	－	300	－	150	－	－	200		
共 創 学 環				*	－	－	－	－	*	*	－	－	－	－	200	－	300		

(備考)

- *の得点は、総合判定の参考資料とします。
- 配点に(※1)を付してある教科は、選択教科を示します。
- 配点に(※2)を付してある学部・学科(専攻)は、各科目の合計点を以下のとおり換算します。
 - 医学部保健学科(看護学専攻) 各教科・科目等(面接を除く)の合計点500点満点を910点満点に換算します。
 - 医学部保健学科(放射線技術科学専攻) 各教科・科目等(面接を除く)の合計点300点満点を960点満点に換算します。
 - 医学部保健学科(検査技術科学専攻) 各教科・科目等(面接を含む)の合計点700点満点を1,800点満点に換算します。
 - 薬学部薬学科 各教科・科目の合計点750点満点を1,400点満点に換算します。
 - 薬学部創薬・生命薬科学科 各教科・科目の合計点750点満点を1,400点満点に換算します。
- 配点に(※3)を付してある教科は英語資格・認定試験(TOEFL-iBT (TOEFL iBT Home Editionを含む)、TOEIC L&R又はIELTS (IELTS Indicatorを含む))スコアを、総合判定の参考資料とします。

(4) 合否判定基準

2025 年度日本留学試験の成績及び本学が実施する個別学力検査等の成績・書類審査を総合して合格者を決定します。

なお、共創学環においては、原則として面接が配点の 6 割以上の評価を得た者を対象に、合格者を決定します。

11. 試験日時等

月 日	学 部 等 名		試 験 時 間			備考	
			I	Ⅱ	Ⅲ		
令和8年 (2026年) 2月25日 (水)	文 学 部		小 論 文 (9:00～11:00)			面接は、小論文の試験終了後に実施	
	教 育 学 部		国 語 (9:00～11:00)	英 語 (12:30～14:30)	数 学 (15:40～17:40)	面接及び実技検査は、 2月26日（木）に実施	
	法 学 部		小 論 文 (9:00～11:00)			面接は、小論文の試験終了後に実施	
	理 学 部		理 科 (9:00～11:00)	英 語 (12:30～14:30)	数 学 (15:40～17:40)	面接は、数学の試験終了後に実施	
	医 学 部	医 学 科	理 科 (9:00～11:00)	英 語 (12:30～14:30)	数 学 (15:40～17:40)		
		保健学科	看 護 学 専 攻	国 語 (10:00～11:00)	英 語 (12:30～14:30)		数 学 (15:40～17:40)
			放 射 線 技 術 科 学 専 攻	理 科 (10:00～11:00)	英 語 (12:30～14:30)		数 学 (15:40～17:40)
			検 査 技 術 科 学 専 攻	理 科 (9:00～11:00)	英 語 (12:30～14:30)		数 学 (15:40～17:40)
	薬 学 部	薬 学 科	理 科 (9:00～11:00)	英 語 (12:30～14:30)	数 学 (15:40～17:40)	面接は、理科の試験終了後に実施 集合時間等の詳細は本学ウェブサイトでお知らせします。	
		創 薬 ・ 生 命 薬 科 学 科					
	工 学 部	土 木 建 築 学 科	理 科 (9:00～11:00)		数 学 (15:40～17:40)		
		機 械 数 理 工 学 科					
情 報 電 気 工 学 科							
材 料 ・ 応 用 化 学 科							
半 導 体 デ バ イ ス 工 学 課 程							
情 報 融 合 学 環			英 語 (12:30～14:30)	数 学 (15:40～17:40)	面接は、数学の試験終了後に実施		
共 創 学 環		小 論 文 (9:00～11:00)			面接は、小論文の試験終了後に実施		
2月26日 (木)	教 育 学 部		面 接 9:00～ 集合時間及び集合場所は本学ウェブサイトでお知らせします。 (共同教員養成課程中学校教育主免専攻（保健体育）のみ) 実技検査（午前）及び面接（午後） 9時までに教育学部本館玄関前に集合してください。				

- （注） 1. 各試験時間の入室開始時刻は、それぞれ試験開始25分前（ただし、医学部医学科の第1科目のみ35分前）です。
2. 「理科」の科目について、出願登録の際に選択した科目以外の問題を解答しても無効とします。

1 2. 受験に際しての注意事項

- (1) 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。なお、自然災害等により、試験実施が困難となった場合の対応等については、本学ウェブサイト (<https://www.kumamoto-u.ac.jp/>) でお知らせします。
- (2) 受験時の宿泊は受験者が手配してください。
- (3) 受験者は、試験日の前日、下見をして試験場の場所を確認するとともに、試験についての注意事項を承知しておいてください。ただし、建物の中に入ることはできません。
- なお、「本学の受験票」及び「日本留学試験受験票」を持参してください。

下見日時：令和8年(2026年)2月24日(火) 13時から15時まで

- (4) 試験当日は「本学の受験票」及び「日本留学試験受験票」を必ず持参し、指定の時刻・場所に集合してください。
- (5) 試験時間中に使用してはいけない携帯電話等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (6) 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

- ・定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等。)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。

なお、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします(試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請(48ページの「15. 障がい等を有する入学志願者との事前相談」を参照)が必要です。)

- (7) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内であれば受験を認めます。
- ただし、試験時間の延長は認めません。
- (8) 面接は、集合時刻に遅刻した者は、受験できないことがあります。
- (9) 試験時間終了まで退室は認めません。
- (10) 「本学の受験票」、「日本留学試験受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

黒鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(中身のみ)

これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

- (11) 前日の下見及び試験当日は、自動車の駐車はできません。試験当日は交通渋滞が予想されますので、電車、バス等の公共交通機関を利用し、遅刻しないようにしてください。
- (12) 出願時、日本国外に住所がある場合は、日本国内の住所や電話番号が決まり次第、速やかに住所を確認できる書類(住民票など)を熊本大学学生支援部入試課へ提出するとともに、電話番号を連絡してください。

提出先 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学学生支援部入試課
電話 096-342-2148
E-Mail nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

(13) 不正行為について

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験の成績を無効とします。

- ア 出願確認票、受験票・写真票、出願書類、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ケ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 前述①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前述①と同様です。

- ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

- (14) マスクの着用は、原則として個人の判断に委ねることとします。ただし、咳などの症状がある方にはマスクの着用をお願いすることがあります。

13. 合格者発表

合格者発表日：令和8年（2026年）3月9日（月）11時（予定）

上記の日時以降にインターネット出願システムにログインし、「申し込み一覧」から「合否判定」をクリックすることで合否を確認することができます。また、合格者は合格通知書をダウンロードすることができます（合格通知書は送付しません。）。なお、同ページに「入学手續のご案内」も掲載しますので、必ずご確認ください。

申し込み一覧

総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

学部 工学部 試験日：2月25日(水)

志望学科 土木建築学科

受験科目(必須) 数学・物理・面接

受験科目(選択) 化学

出願日時

顔写真データ

お支払い状況

お支払い日時

アンケート回答

出願確認票 (印刷サイズ：A 4)

宛名ラベル (印刷サイズ：A 4)

受験票 (印刷サイズ：A 4)

合格発表日 3月9日(月) 11:00

入学手続 入学手続期間：2026-03-09 ~ 2026-03-18 17:00

合格判定

合格発表日の日時以降に、ここから合否の確認ができます。合格者は合格通知書をダウンロードすることができます。また、「入学手続のご案内」を必ずご確認ください。

また、参考までに本学ウェブサイト (<https://www.kumamoto-u.ac.jp/>) にも合格者の受験番号を掲載します。(11時掲載予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)

※本学構内における合格者受験番号の掲示は行いません。

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

注意：試験日前日や試験日当日に、大学周辺等で合否電話等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。

1 4. 入学手続

合格者はインターネット入学手続期間に、インターネット出願システムにログインし、「申し込み一覧」の「入学手続」から入学手続を行います。詳細は、本学ウェブサイトに掲載する「入学ガイドブック」で確認してください。

(1) 入学手続期間

入学手続はインターネットでの登録（写真のアップロード含む。）及び入学料の支払い後に入学手続書類の郵送が必要です。郵送は、「簡易書留速達」郵便で、合格発表後から令和8年(2026年)3月18日(水)17時(必着)です。入学手続期間内に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

※3月18日(水)17時以降に到着した場合は、いかなる理由があっても受理しません。

(2) 入学手続時の必要経費

入学料（予定額） 282,000 円

(注) 入学料及び授業料の納入方法、免除の申請手続方法等については、「入学ガイドブック」（本学ウェブサイトに掲載）にてお知らせします。なお、入学手続時に授業料を払い込む必要はありません。

参考) 令和7年度授業料は、前期 267,900 円、後期 267,900 円（年額 535,800 円）です。

令和8年度については、改定がない場合、令和7年度の授業料がそのまま適用されます。

(3) 問合せ先

熊本大学学生支援部入試課

電話 096-342-2146

受付時間 月～金曜日（休日を除く。）8時30分～17時15分

Ⅰ 5. 障がい等を有する入学志願者との事前相談

身体に障がい等を有し、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願に当たっては以下により相談してください。

(1) 対象となる者

区 分	対象となる者
〔ア〕 視覚障がい	・点字による教育を受けている者 ・視力が高い方の目の矯正視力が、0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
〔イ〕 聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
〔ウ〕 肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がいが著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
〔エ〕 病 弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
〔オ〕 発達障がい	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため受験上及び修学上の配慮を必要とする者
〔カ〕 そ の 他	・〔ア〕～〔オ〕の区分以外の者で受験上及び修学上の配慮を必要とする者

(2) 相談の時期

入 試 区 分	視覚・聴覚障がい、体幹及び両上肢の機能障がいが著しい者で、「点字解答」及び「代筆解答」を希望するもの	左記以外の受験上の配慮を希望する者
総合型選抜Ⅰ (私費外国人留学生入試)	令和7年(2025年) 12月1日(月)まで	令和8年(2026年) 1月16日(金)まで

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がい等を有することとなった場合は、その際に相談してください。

(3) 相談の方法

① 事前相談票及び医師の診断書を提出してください。

なお、必要な場合は本学において、入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

② 事前相談票は、本学ウェブサイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi/>)掲載の様式をご利用ください。

(4) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号 熊本大学学生支援部入試課
電話 096-342-2148
E-Mail nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp
受付時間 月～金曜日(休日を除く。) 8時30分～17時15分

I 6. 国際交流会館入居申込方法

外国人志願者で入学後、国際交流会館への入居を希望する人は次のとおり申し込んでください。
入居期間は、原則として半年以内とします。
なお、不合格になった場合には、入居することができません。

(1) 入居申請について

以下の本学ウェブサイトで詳細を確認してください。(1月上旬ごろ掲載予定)
募集要項をご確認の上、本学の受入責任者(指導教員など)を通じて申請してください。
<https://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/kokusaikouryuukaikan/shinsei>

(2) 入居申請期限

令和8年(2026年)1月下旬頃(※詳細はHPで確認してください)

(3) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学学生支援部 国際教育課
電話 096-342-2160
FAX 096-342-2130
E-mail gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

I 7. 学生寄宿舍(学生寮)

本学には、外国人留学生のための専用宿舎「国際交流会館」と隣接して、自宅から通学が不可能な日本人学生のための学生寮「学生寄宿舍」があります。現在、入居者の9割以上が日本人学生ですが、学部留学生や大学院留学生も入居対象です。

原則、入居期間は、入居を許可された日から最短修業年限満了の日までです。

なお、「国際交流会館」を退居した後、空室があれば申請手続を行い、入居することができます。ただし、学生主体で運営する学生寮のため、掃除当番など集団生活でのルールがあります。

概要は以下のとおりです。申請手続の詳細については、以下の担当窓口(学生生活課 生活支援担当)までお尋ねください。

(1) 収容定員

男子A棟100人、男子B棟100人、女子棟80人の計280人です。このうち、留学生専用居室が25室(男子A棟5階に20室、女子棟各1階に1室の計5室)あります。

(2) 居室概要

居室(10㎡)は個室(洋室)です。各居室にキッチン・トイレ・シャワーはありませんが、各階には、談話室・補食室・洗面洗濯室・トイレ等があり、シャワー(共同浴場)は、共通棟に設置されています。食堂はありませんが、補食室を利用した自炊はできます。

(3) 経費

留学生専用居室の場合は、月額6,400円です。光熱水料費等合わせて毎月17,000円程度必要です。

※留学生専用居室には、エアコン・机・イスが設置されています。

※経費は年度途中で変更になる可能性があります。下記のURLより最新情報を確認してください。

(4) 募集要項の配布

令和8年(2026年)1月中旬に本学ウェブサイトに掲載を予定しています。入居希望者は、下記URLから内容を確認の上、申請期間内に申込をお願いします。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakuseikatsu/fukurikousei/kishukusha>

(5) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学学生支援部 学生生活課 生活支援担当
電話 096-342-2124
受付時間 月～金曜日(休日を除く。) 8時30分～17時15分

Ⅰ 8. 大学生活を送るための必要経費

参考までに、大学生活を送るための費用の目安をお知らせします。

【入学時の費用】

入学料（予定額）	282,000 円
授業料（年間）（予定額）	535,800 円
教科書購入費	60,000 円 ～ 120,000 円
生協・共済（保険）加入費	50,000 円 ～ 80,000 円
家賃（契約時）	50,000 円 ～ 300,000 円
新生活用品など	250,000 円 ～ 350,000 円

【毎月必要な費用】

家賃、光熱費、水道代	50,000 円 ～
------------	------------

*この他に、食費・教材費等が必要です。

Ⅰ 9. 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等の個人情報を入学手続に係る業務に利用します。
- (2) 入学者の氏名等の個人情報を学籍管理など修学に係る業務に利用します。
- (3) 入学者及び学資負担者の住所・氏名等の個人情報を授業料徴収など納入金管理に係る業務に利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、1年次における入学料免除・授業料免除及び奨学生選考などの修学支援に係る業務に利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

※ 本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

参考資料

令和8年度（2026年度）総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）

学生募集要項の主な変更点

募集要項 該当ページ	該当学部等	事 項
全体	共通	・入試区分名を変更。 私費外国人留学生選抜→総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）
全体	文学部 教育学部 共創学環	・文学部を4学科から1学科に改組。 ・教育学部の改組に伴い、課程・コース・専攻名等を変更。 ・共創学環を新設。
1～15	文学部 教育学部 共創学環	1. アドミッション・ポリシー [文学部] 4学科から1学科への改組に伴い一部変更。 [教育学部] 改組に伴う変更。 [共創学環] 新規追加
16	共通	2. 出願資格 (6) 国際的な評価団体に NEASC、Cognia、COBIS を追加。
17～18	共通	3. 募集人員 [共通] コース所属について記載を追加。 [共創学環] 新規追加
19	共創学環	4. 志望方法 [共創学環] 新規追加
36	共通	7. インターネット出願登録方法 Step10「アンケート回答」を追加
38	医学部 保健学科 薬学部 共創学環	9. 試験場 [医学部保健学科] 本荘南地区で実施。 [薬学部] [共創学環] 黒髪地区で実施。
39～43	教育学部 医学部 保健学科 共創学環	10. 選抜方法 [教育学部] 改組に伴い記載を変更。 [医学部保健学科] 検査技術科学専攻の合計点の換算点を変更。 [共創学環] 新規追加
44	共通	11. 試験日時等 ・試験時間を変更。

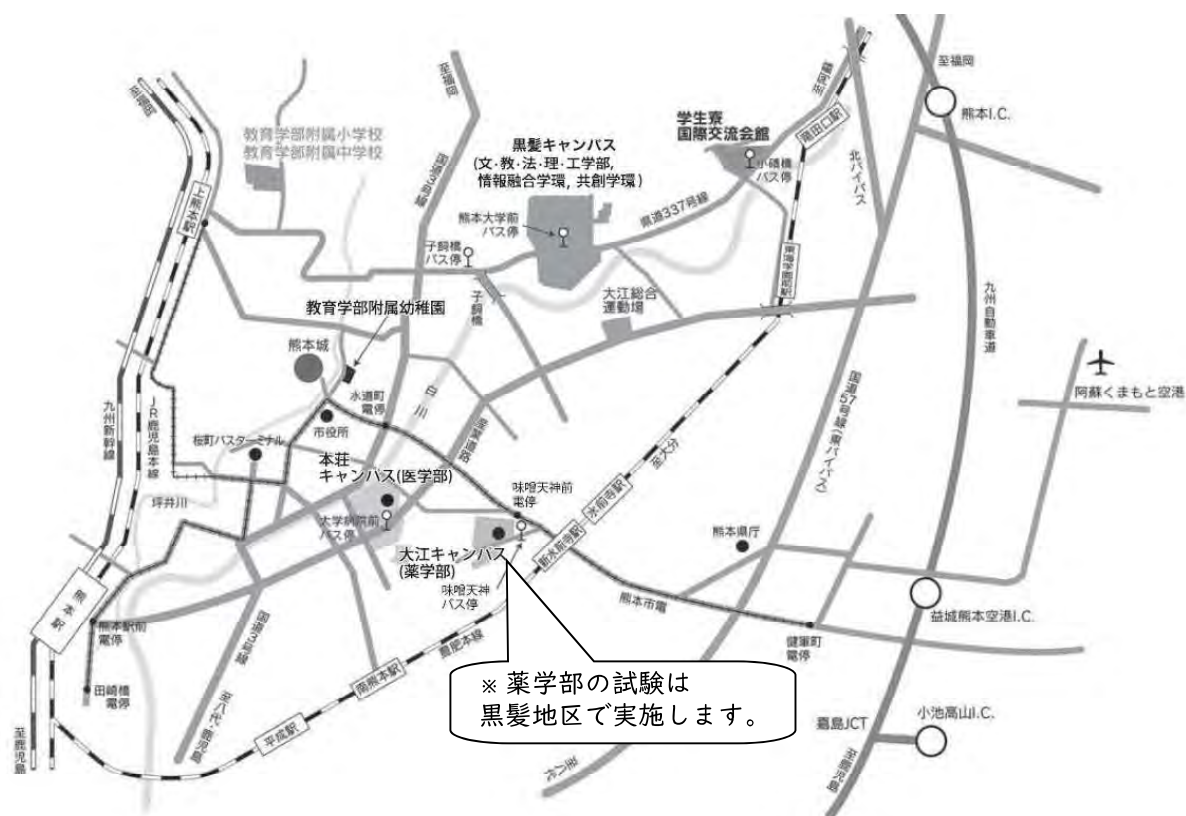
令和7年度 入学試験実施状況表

熊本大学

() 内の数は女子の内数

学部	学科・課程		募集 人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
文学部	総合人間学科		若干名	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
	歴史学科		若干名	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
	文学科		若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	コミュニケーション情報学科		若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	学 部 計			5 (0)	5 (0)	2 (0)	2 (0)
教育学部	学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース 小学校専攻	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		初等・中等教育コース 国語専攻	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		初等・中等教育コース 社会専攻	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		初等・中等教育コース 数学専攻	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		初等・中等教育コース 理科専攻	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		初等・中等教育コース 英語専攻	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		初等・中等教育コース 実技系専攻	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		特別支援教育コース	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		養護教育コース	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	学 部 計			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
法学部	法学科		若干名	4 (3)	4 (3)	1 (1)	1 (1)
	学 部 計			4 (3)	4 (3)	1 (1)	1 (1)
理学部	理学科		若干名	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	学 部 計			2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
医学部	医学科		若干名	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
	保健学科	看護学専攻	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		放射線技術科学専攻	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		検査技術科学専攻	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	学 部 計			1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
薬学部	薬学科		若干名	5 (1)	3 (0)	0 (0)	0 (0)
	創薬・生命薬科学科		若干名	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
	学 部 計			6 (1)	4 (0)	0 (0)	0 (0)
工学部	土木建築学科		若干名	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
	機械数理工学科		若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	情報電気工学科		若干名	6 (1)	4 (1)	1 (0)	1 (0)
	材料・応用化学科		若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	半導体デバイス工学課程		若干名	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
	学 部 計			9 (1)	7 (1)	1 (0)	1 (0)
情報融合学環			若干名	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
	学 環 計			2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
総合計				29 (5)	23 (4)	4 (1)	4 (1)

熊本大学位置図



交通案内

黒髪地区（文・教育・法・理・工・薬の各学部、
情報融合学環、共創学環）

- ◎ JR 熊本駅
桜町バスターミナル } から
産交バス等：楠団地、光の森産交行等（子飼経由）
に乘車、「熊本大学前」下車
- ◎ JR 上熊本駅から
都市バス：第一環状線、昭和町線（子飼橋経由）
行に乘車、「子飼橋」下車、徒歩 10 分
- ◎ JR 竜田口駅（豊肥本線）から
産交バス等：熊本駅前、桜町バスターミナル行等
に乘車、「熊本大学前」下車

本荘地区（医学部）

- ◎ JR 熊本駅から
都市バス：第一環状線等（大学病院・大江渡鹿経
由）に乘車、「大学病院前」下車
- ◎ 桜町バスターミナルから
都市バス：八王寺環状野越団地行きに乘車、「大学
病院前」下車
熊本バス：御幸木部行き「大学病院前」下車

※ 阿蘇くまもと空港からお越しの場合は、熊本市
内行きの空港リムジンバスをご利用ください。

令和 8 年（2026 年）2 月 4 日（水）17 時必着、持参不可

出願書類チェック表

次の書類を確認してから送付してください。	チェック欄
(1) 出願確認票（インターネット出願登録後、「申し込み一覧」から印刷したもの）	
(2) 宛名ラベル（インターネット出願登録後、「申し込み一覧」から印刷したものを郵送用の封筒（市販の角形 2 号封筒）に貼り付けること）	
(3) 出身学校（日本の高等学校に相当する学校）の修了（見込）証明書及び成績証明書（写しは不可） ※出願資格(2)～(7)で出願する者は不要	
(4) 国際バカロレア資格証明書（写し）及び最終試験 6 科目の成績評価証明書 ※出願資格(2)で出願する者のみ必要	
(5) アビトゥア資格証明書（写し） ※出願資格(3)で出願する者のみ必要	
(6) バカロレア資格証書（写し）及び成績評価証明書 ※出願資格(4)で出願する者のみ必要	
(7) GCE-A レベル又は ICE-A レベル資格の成績評価証明書 ※出願資格(5)で出願する者のみ必要	
(8) 当該教育施設が国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cogina、COBIS）から認定を受けていることが確認できる書類 ※出願資格(6)で出願する者のみ必要（16 ページ・21 ページ参照）	
(9) ヨーロピアン・バカロレア資格証明書（写し）及び成績評価証明書 ※出願資格(7)で出願する者のみ必要	
(10) 2025 年度日本留学試験成績確認書又は日本留学試験成績通知書（写し）（成績利用を希望する回のみを提出）	
(11) 居住する市区町村発行の住民票（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの）又は在留カードの写し ただし、出願時に日本国内に在住していない者は、パスポート（氏名、国籍、顔写真、パスポート番号が記載されているページ）の写し ※パスポートを所持していない場合は、日本国以外の国籍を有することを証明する書類	
(12) 令和 6 年（2024 年）1 月 1 日以降に受験した TOEFL-iBT（TOEFL iBT Home Edition を含む）、TOEIC L&R 又は IELTS（IELTS Indicator を含む）のスコアの原本 ※工学部を志望する者のみ必要	

入試に関するお問合せは、下記の担当で受付けます。

受付時間 月～金曜日（休日を除く。）8 時 30 分～17 時 15 分

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号

熊本大学学生支援部入試課

TEL: 096-342-2148 FAX: 096-345-1954

E-Mail: nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

お問合せは、必ず志願者本人が行ってください。

熊本大学ウェブサイト <https://www.kumamoto-u.ac.jp/>

携帯電話・スマートフォン <http://daigakuic.jp/kumamoto-u/>

